

(仮称) 防府市地域公共交通網形成計画

1. 検討の手順と今日の論点
2. アンケート調査結果
3. ヒアリング調査結果
4. 路線バスの分析
5. 防府市における公共交通の課題

平成29年度第2回防府市地域公共交通活性化協議会

平成29年10月16日

1

検討の手順と今日の論点

1. 防府市の概況及び公共交通の現状整理

- 1-1.概況整理
- 1-2.公共交通の現状整理

2. 移動の状況や公共交通に対するニーズ等の把握

- 2-1.公共交通利用状況の整理・分析
- 2-2.アンケート調査の企画・実施・分析
- 2-3.ヒアリング調査の企画・実施・分析

3. 関連計画等の整理

5. 市街地循環バスの実証運行調査

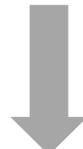
- 5-1.実証運行計画の策定
- 5-2.実証運行実施
- 5-3.実証運行の周知・広報
- 5-4.実証運行調査の評価検証

4. 公共交通の課題の抽出

6. 地域公共交通網形成計画（案）のとりまとめ

- 6-1.基本的な方針、目標等の検討
- 6-2.目標達成のための施策・事業の検討
- 6-3.目標の達成状況の評価に関する検討

7. 防府市地域公共交通網形成計画の策定・公表



- まちづくりの方向性、防府市を取り巻く環境、公共交通の状況、各種調査結果から現状を分析した課題設定は、防府市の公共交通を考える上で適切か？

2

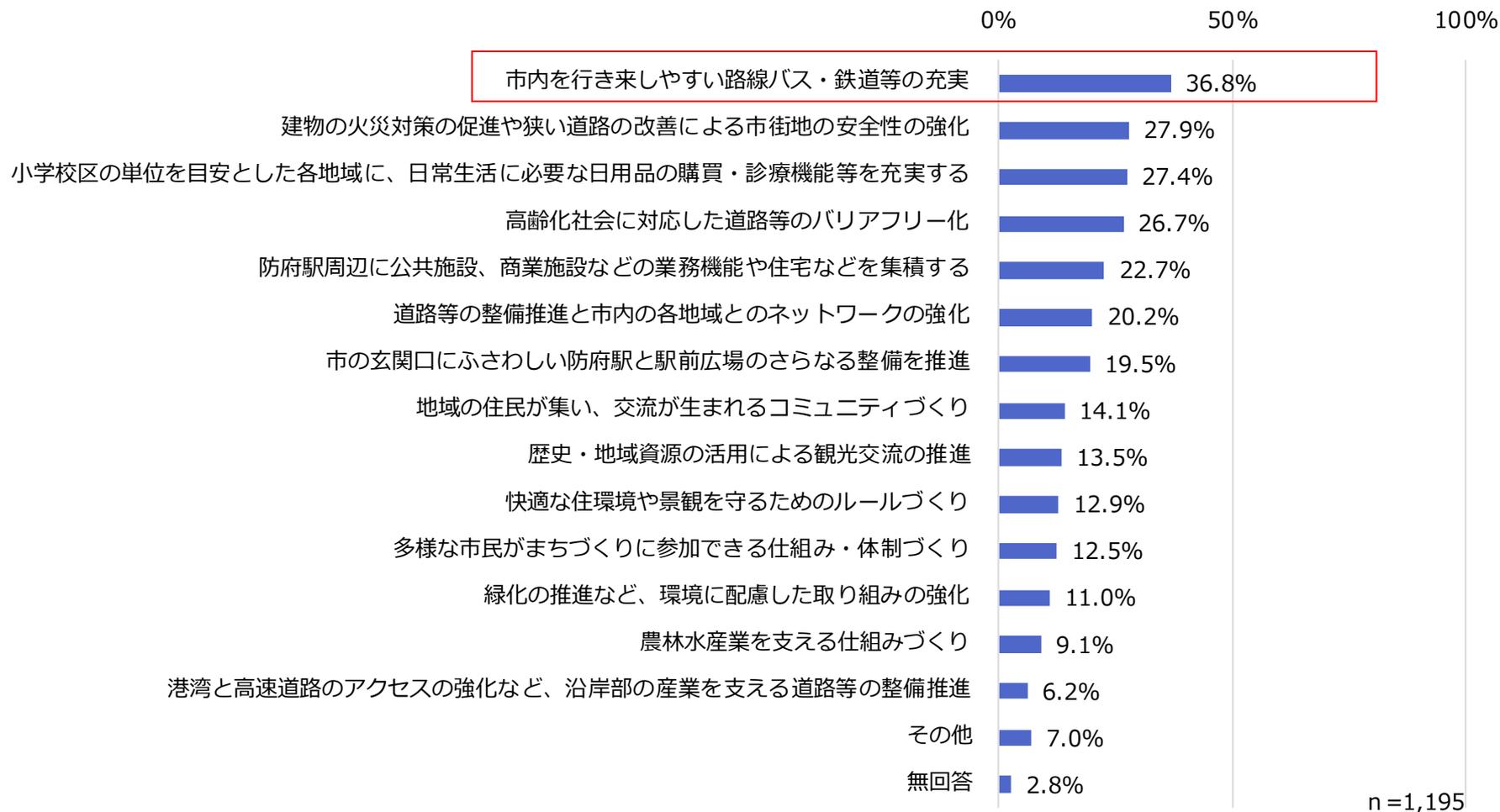
アンケート調査結果

- ✓ 市民アンケート
- ✓ 民生委員アンケート
- ✓ 高校生アンケート
- ✓ 事業所アンケート
- ✓ 県立総合医療センターアンケート
- ✓ 観光客アンケート

(1) 市民アンケート調査概要

項目	内容
調査目的	日常生活における移動実態や移動手段、公共交通の利用実態や改善ニーズの把握 ※都市計画マスタープラン更新にかかる市民アンケート調査結果から分析
調査対象	満18歳以上の市民から無作為に抽出した3,000人
配布・回収方法	郵送配布、郵送回収
調査時期	平成28年11月～12月
公共交通に関する調査項目	<ul style="list-style-type: none">○まちづくりの方向性○買物・通院の主な移動先・移動手段○公共交通の利便性に対する満足度○公共交通の利用頻度○公共交通に対する改善ニーズ
回収状況	回収数1,195人（回収率39.8%）

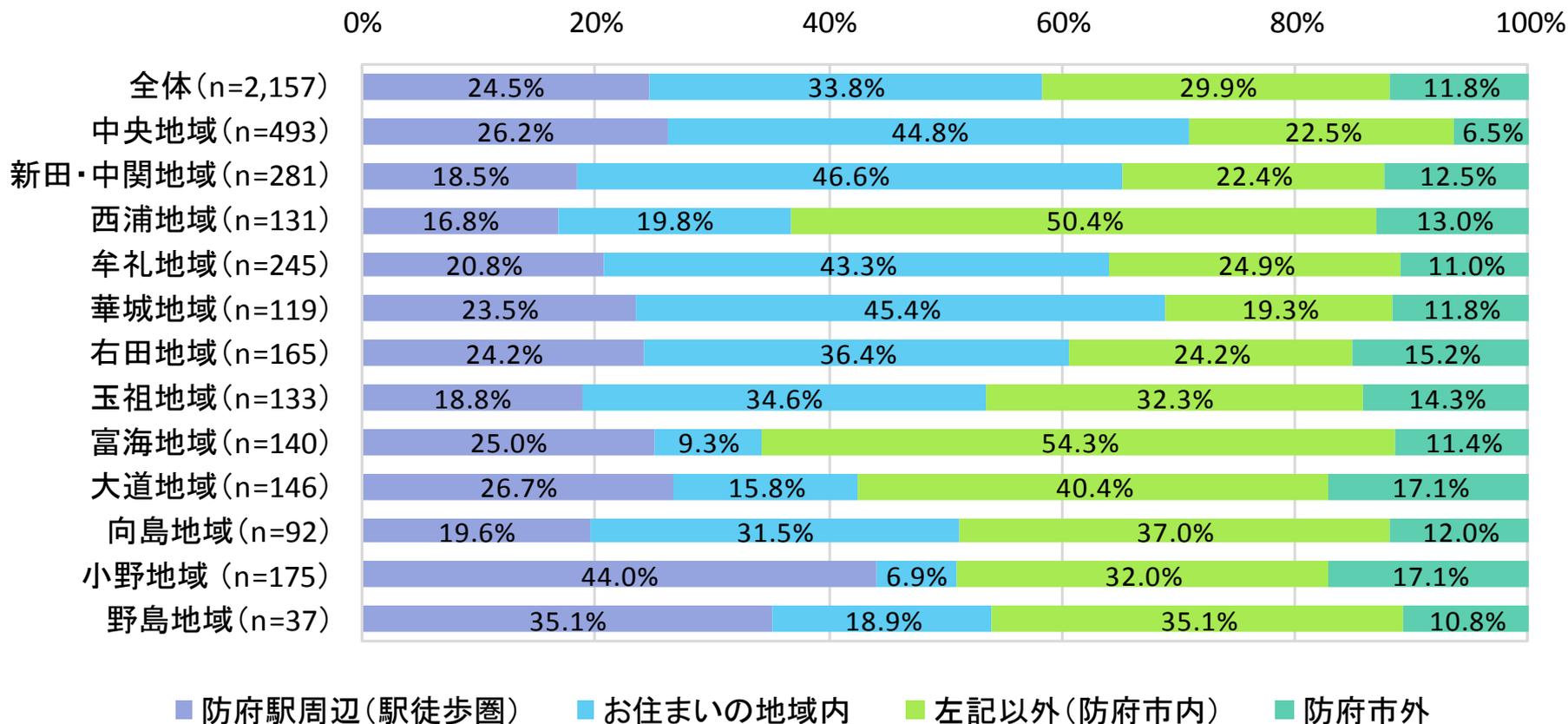
(2) まちづくりの方向性



(3つまで回答可)

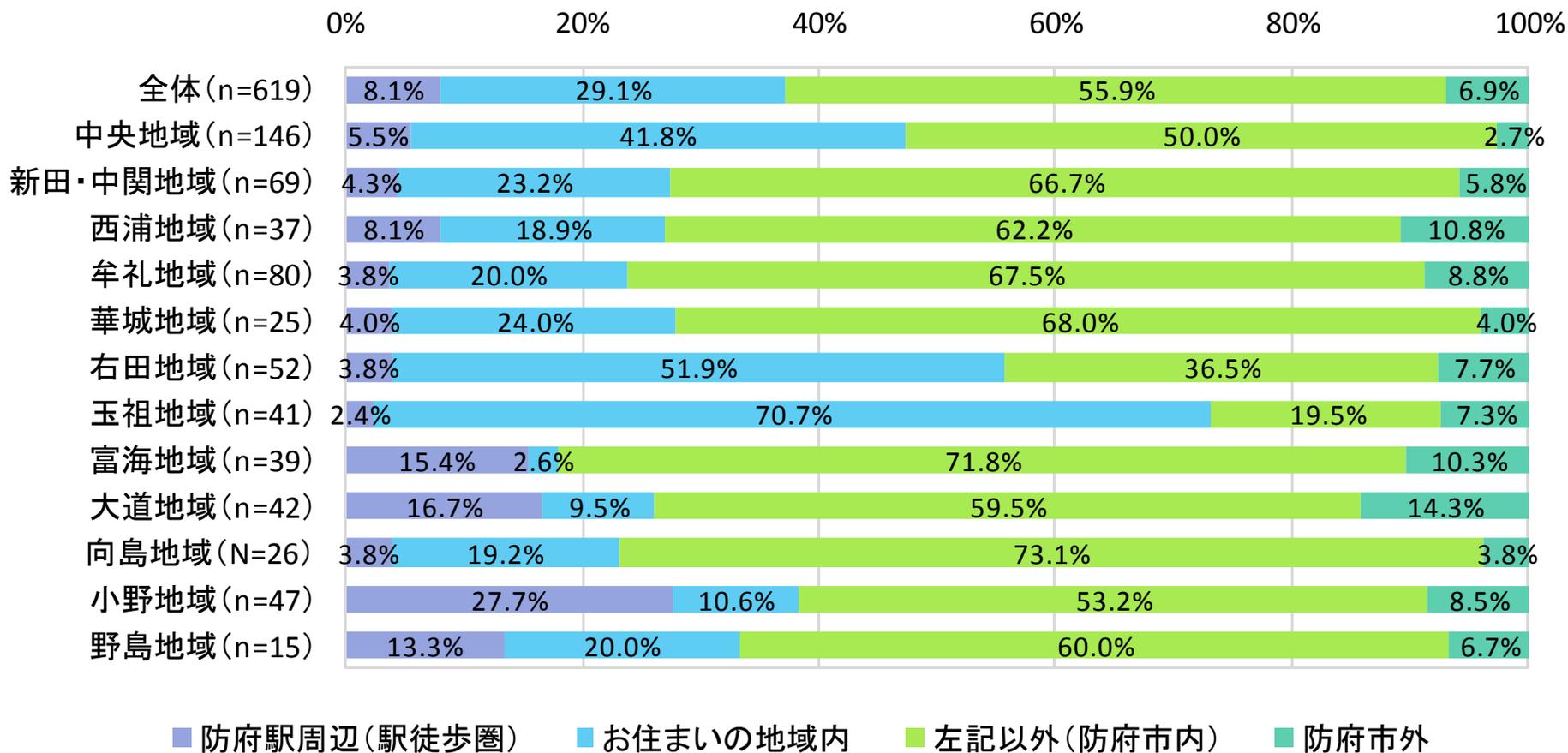
(3) 買物・通院の主な移動先

① 食料品・日用品店舗（スーパー等）



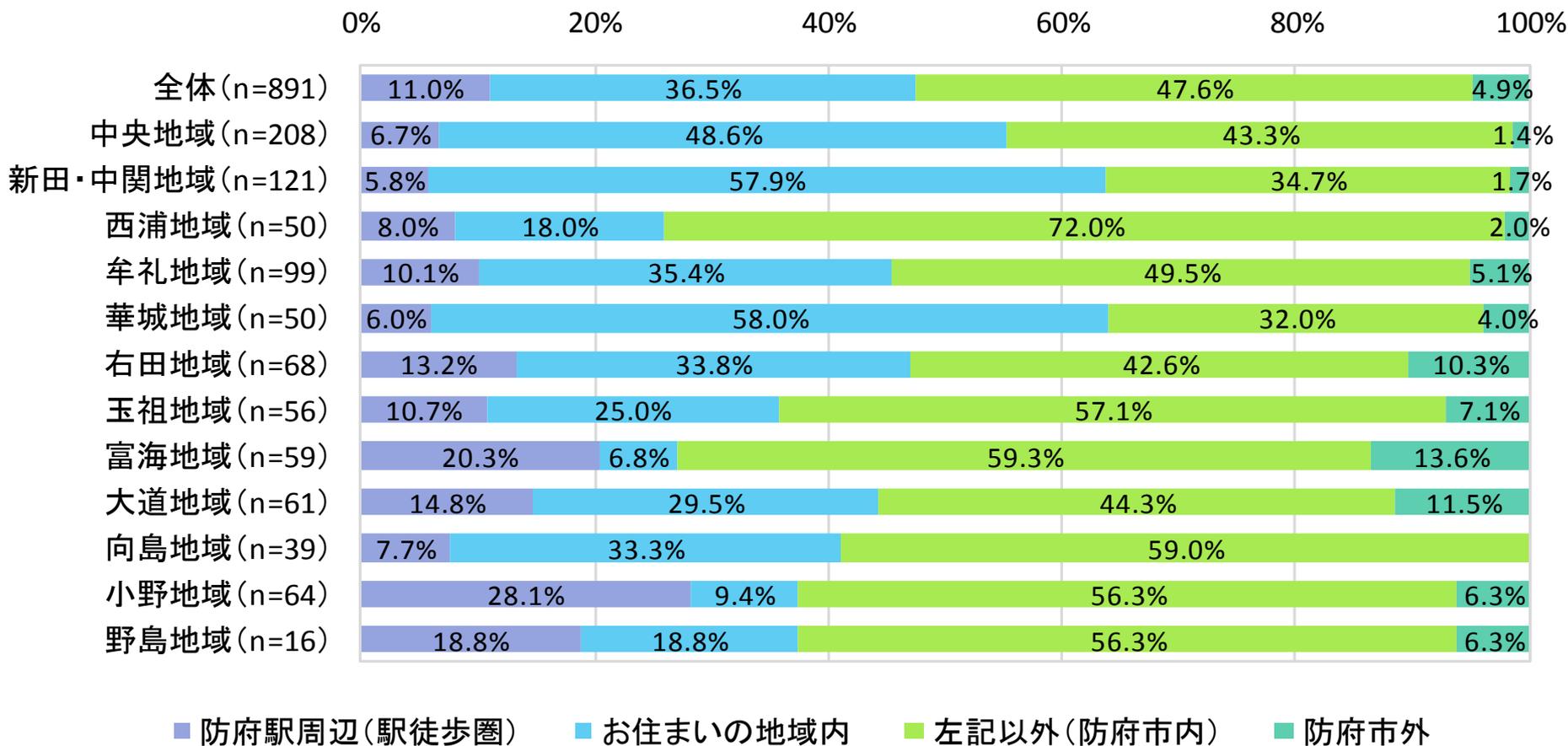
(3) 買物・通院の主な移動先

② 総合病院



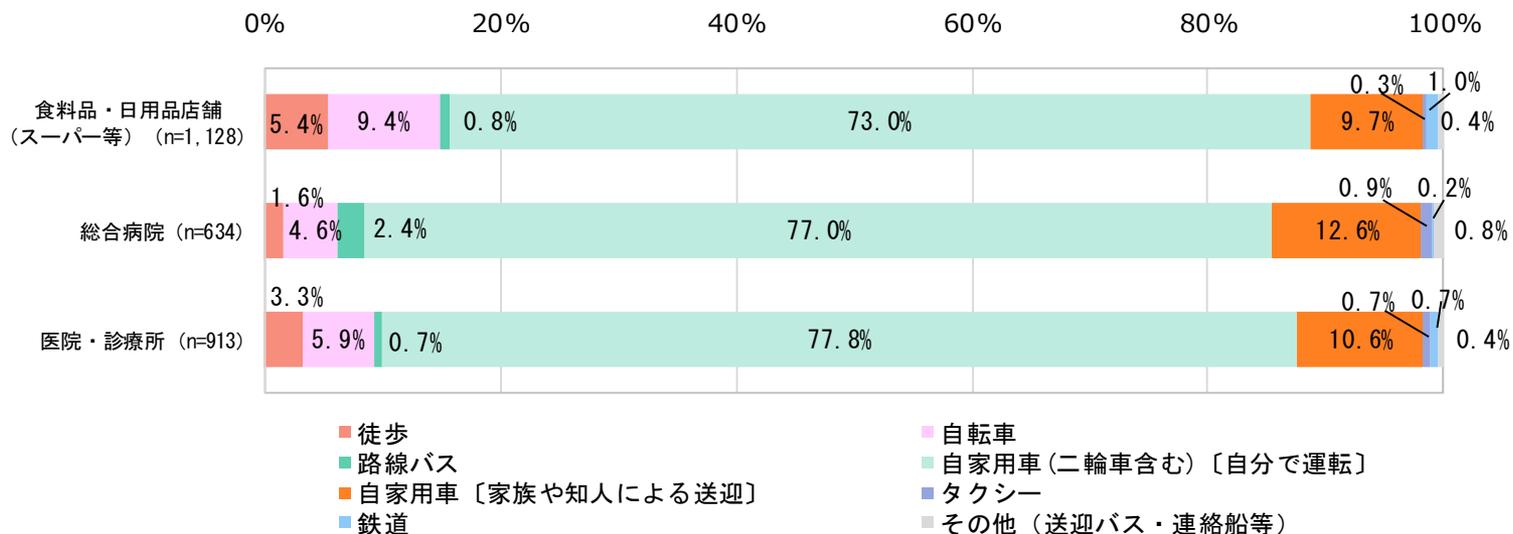
(3) 買物・通院の主な移動先

③ 医院・診療所

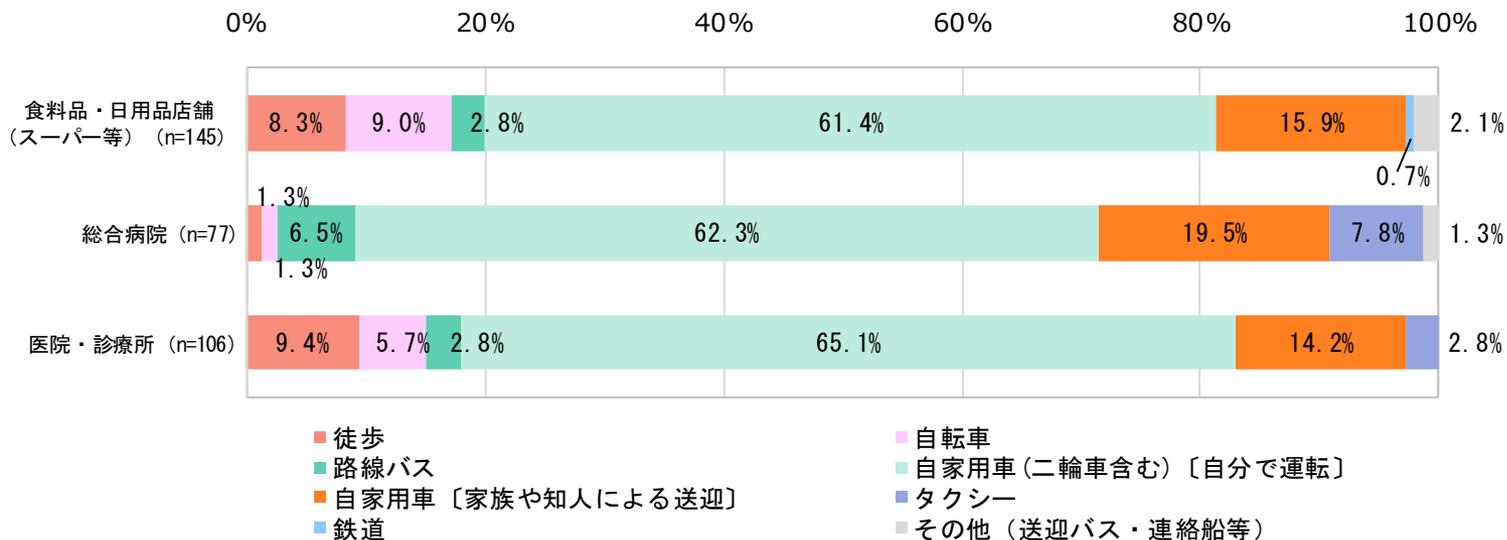


(4) 買物・通院の主な移動手段

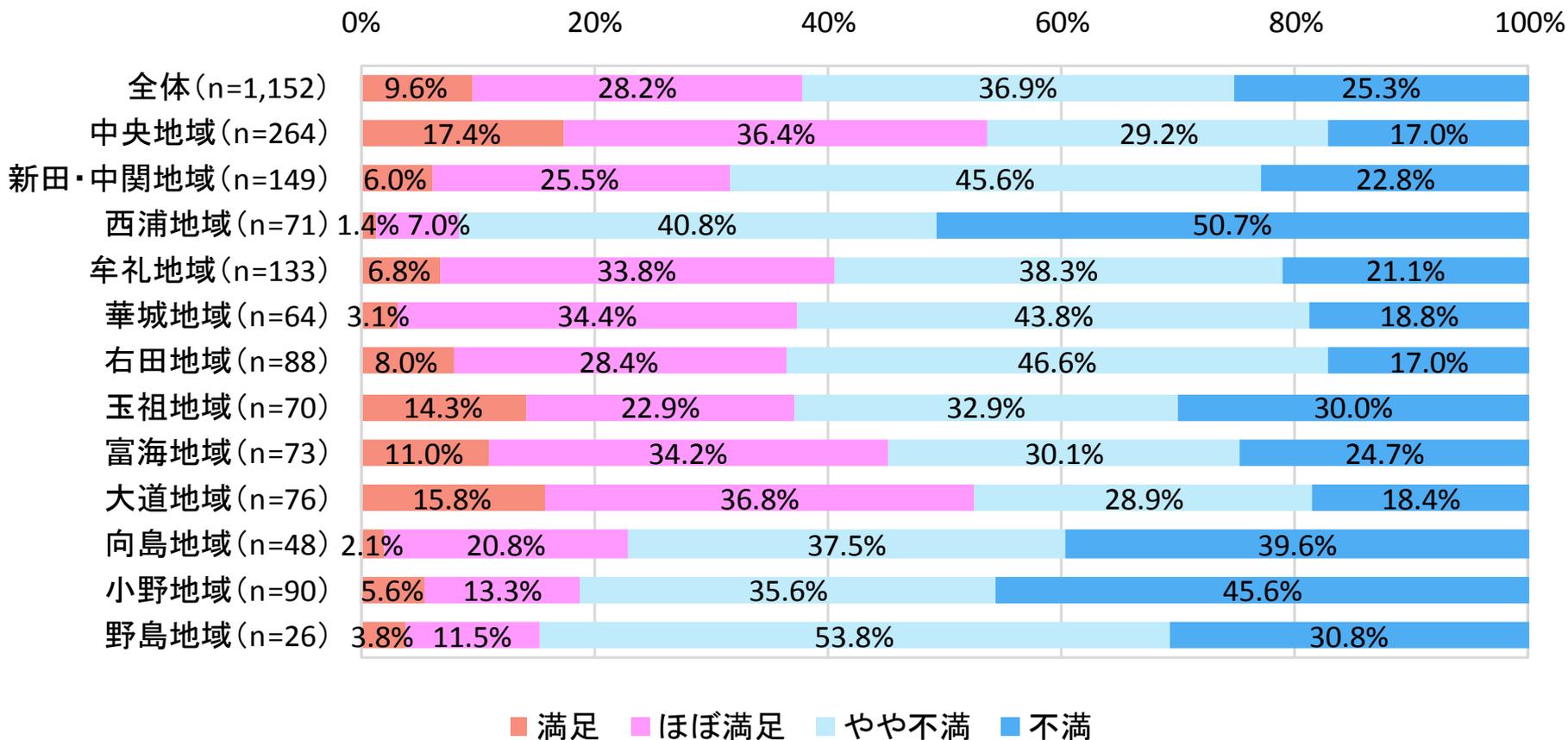
〔全年齢〕



〔65歳以上〕

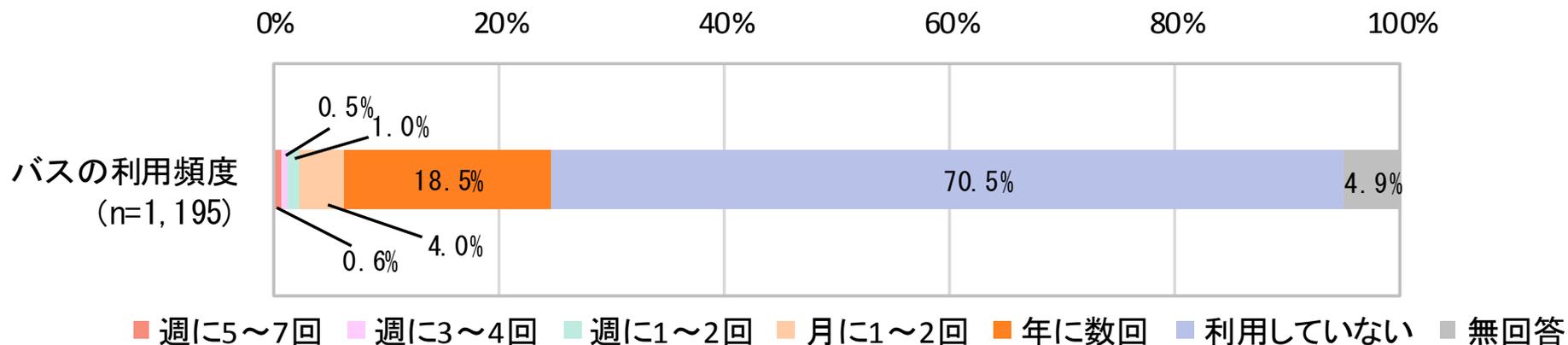


(5) 公共交通の利便性に対する満足度

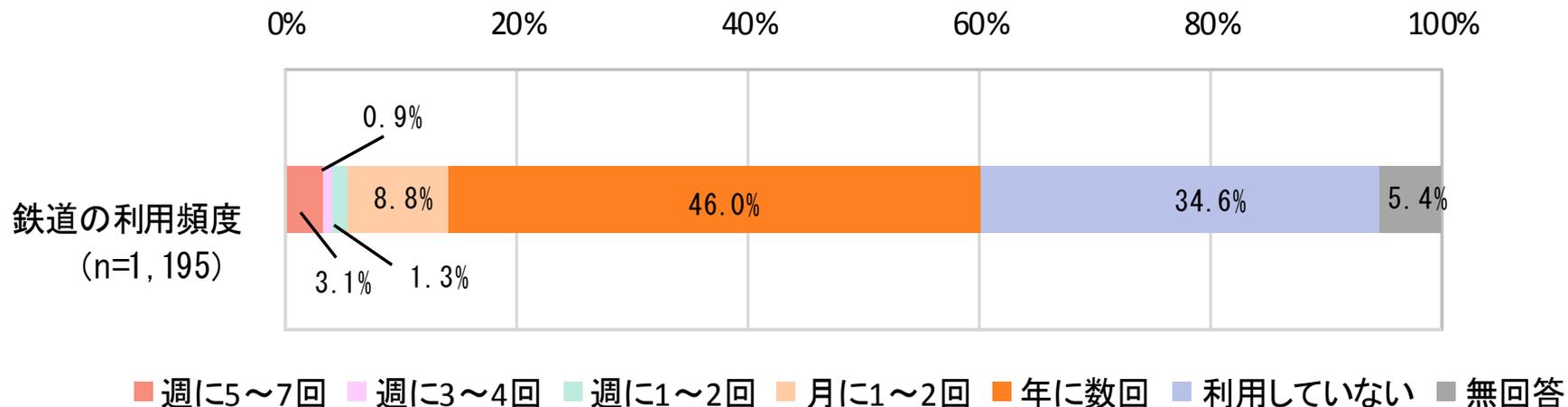


(6) 公共交通の利用頻度

① 路線バス



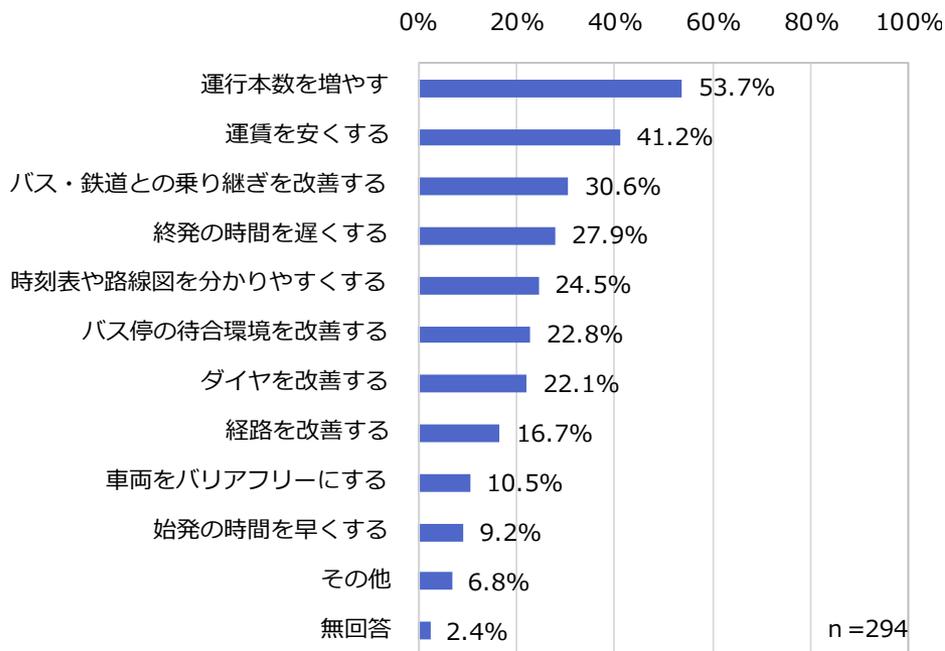
② 鉄道



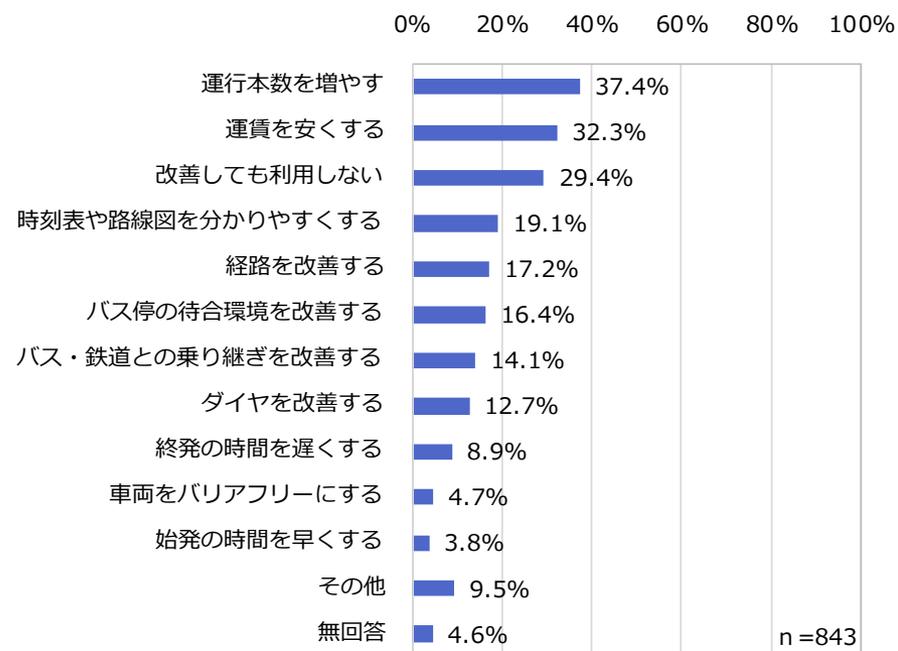
(7) 公共交通に対する改善ニーズ

① 路線バス

〔利用者〕



〔非利用者〕

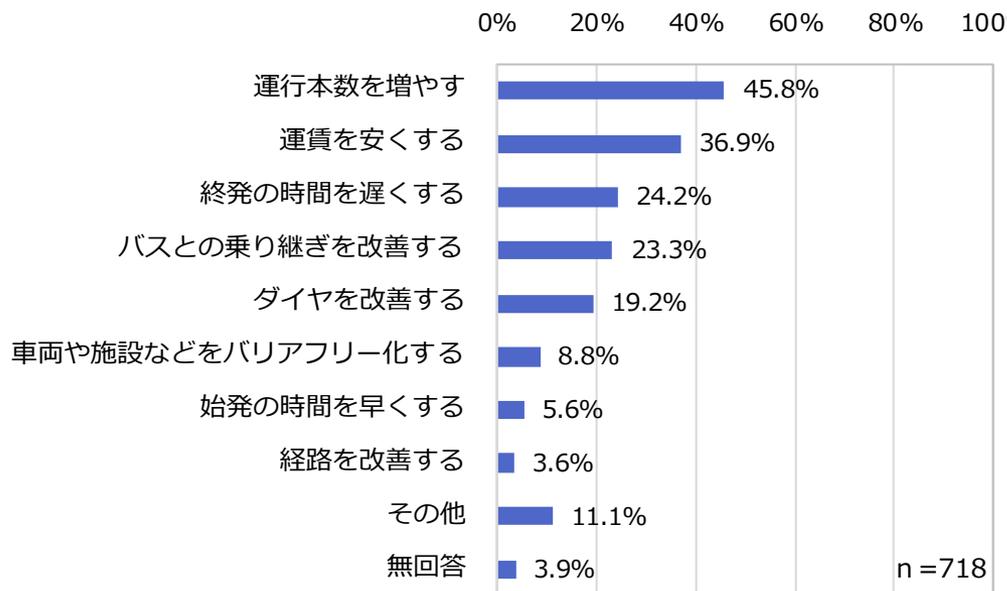


(複数回答可)

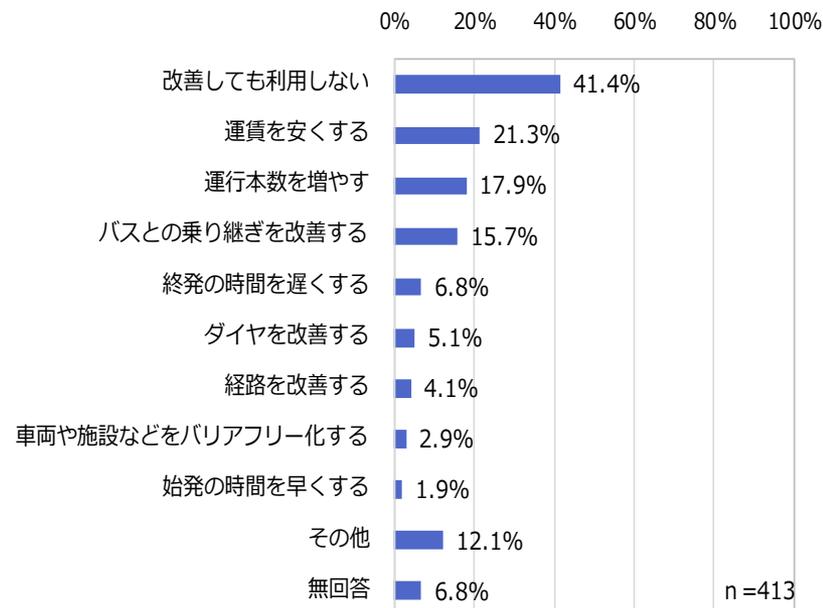
(7) 公共交通に対する改善ニーズ

② 鉄道

〔利用者〕



〔非利用者〕



(複数回答可)

(1) 民生委員アンケート調査概要

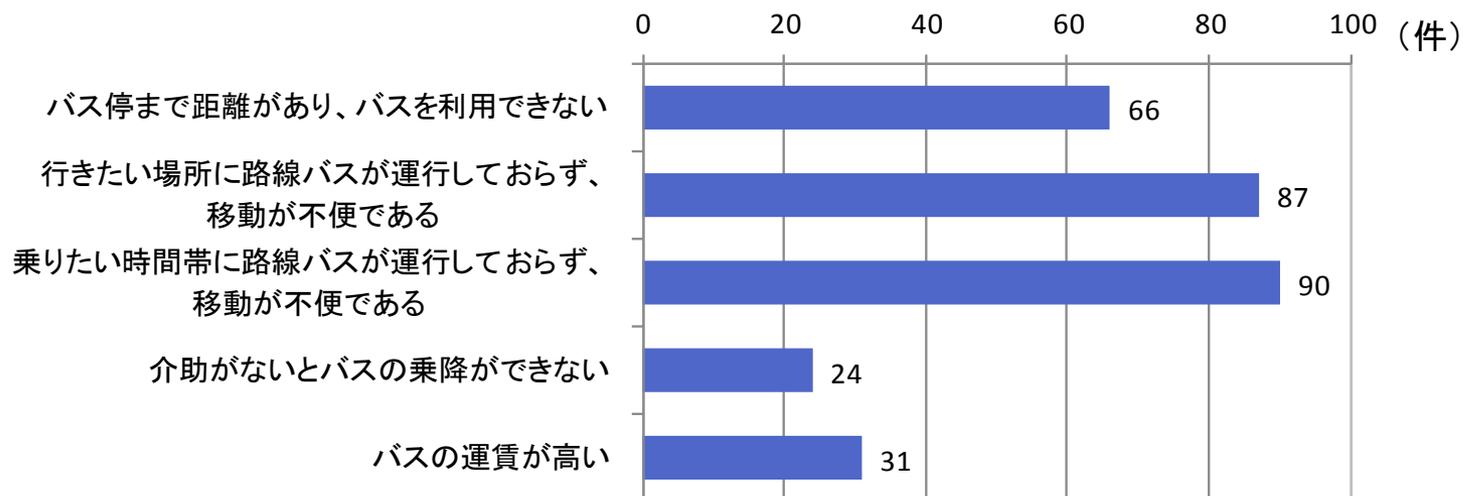
項目	内容
調査目的	市民アンケート調査では把握できない移動制約者等の実態の把握
調査対象	市内の民生委員220人
配布・回収	郵送配布、郵送回収
調査時期	平成29年6月
調査項目	<ul style="list-style-type: none">○担当地区○バス等を必要とする人数○移動に関する相談件数○移動に関する相談内容○バス等を利用する必要がある人が普段利用する施設○自由意見
回収状況	回収数191人（回収率86.8%）

(2) バス等を利用する必要がある人の状況

① バス等を必要とする人数、移動に関する相談件数

	中央 地域	新田・ 中関 地域	西浦 地域	牟礼 地域	華城 地域	右田 地域	玉祖 地域	富海 地域	大道 地域	向島 地域	小野 地域	不明	総計
バス等を必要とする人数（人）	494	298	73	184	69	117	46	75	29	36	67	4	1,492
移動に関する相談件数（件）	37	39	23	30	12	9	14	6	8	7	8	2	195

② 移動に関する相談内容



(3) 自由意見

		中央 地域	新田 中関 地域	西浦 地域	牟礼 地域	華城 地域	右田 地域	玉祖 地域	富海 地域	大道 地域	向島 地域	小野 地域	不明	計
路線バス	バス停の位置・増設	3	6	0	4	3	1	3	1	3	3	2	0	29
	便数・ダイヤ	2	2	2	2	4	1	2	0	3	2	1	0	21
	ルート	6	9	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	21
	乗継	0	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	5
	新しい交通導入(コミュニティバス・デマンド等)	12	3	5	3	4	3	2	3	1	1	2	1	40
	車両	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
	運賃	2	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	7
	その他	3	1	0	1	2	3	1	2	0	1	1	0	15
タクシー	利用の有無・使いやすさ	14	2	0	3	7	1	0	1	2	0	0	0	30
	運賃	9	3	0	2	2	0	2	0	0	1	0	1	20
鉄道	駅の設備	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	駅までの移動手段	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
高齢者支援制度	手続き	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
	制度	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他	4	2	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	9
自家用車	自家用車	9	1	0	2	3	0	0	1	2	0	0	0	18
調査	本調査に対する意見	3	0	0	1	0	1	0	0	1	0	3	0	9
その他	その他(分類できないもの)	6	4	2	1	5	4	1	0	0	1	0	0	24

(1) 高校生アンケート調査概要

項目	内容
調査目的	通学手段、マイカー送迎等の実態、公共交通サービス改善による利用の可能性の把握
調査対象	防府高校、防府西高校、防府商工高校、誠英高校、高川学園高校の2年生及びその保護者1,094組
配布・回収	担当教諭を通して配布、回収
調査時期	平成29年6月
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <生徒> ○属性 ○通学時の利用交通手段 ○路線バスのサービス改善要望 ○通学における路線バスの利用意向、利用しない理由 ○JRの改善要望 ○通学におけるJRの利用意向、利用しない理由 ○自由意見 <保護者> ○送迎について（有無、頻度、理由、負担感） ○路線バス、JRについて（利用意向、改善内容） ○自由意見
回収状況	回収数895組（回収率81.8%）

(2) 通学手段

	防府高校	防府西高校	防府商工高校	誠英高校	高川学園高校
徒歩	 15.3%	 25.3%	 6.8%	 26.0%	 22.8%
	 15.3%	 26.8%	 7.6%	 30.1%	 23.6%
自転車	 72.1%	 57.3%	 76.7%	 67.8%	 39.8%
	 72.5%	 57.0%	 75.0%	 67.1%	 39.8%
鉄道	 40.1%	 54.7%	 22.0%	 19.2%	 46.3%
	 40.5%	 57.7%	 21.6%	 19.2%	 47.2%
路線バス	 1.4%	 2.0%	 4.2%	 2.1%	 2.4%
	 1.4%	 1.3%	 4.2%	 3.4%	 4.1%
スクールバス	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	 4.1%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	 4.1%
自家用車	 9.9%	 18.7%	 8.9%	 19.9%	 23.6%
	 9.0%	 18.1%	 11.0%	 17.1%	 22.0%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
回答者数 (登校)	222	150	236	146	123
回答者数 (下校)	222	149	236	146	123

※上段が登校時、下段が下校時を示す

(複数回答可)

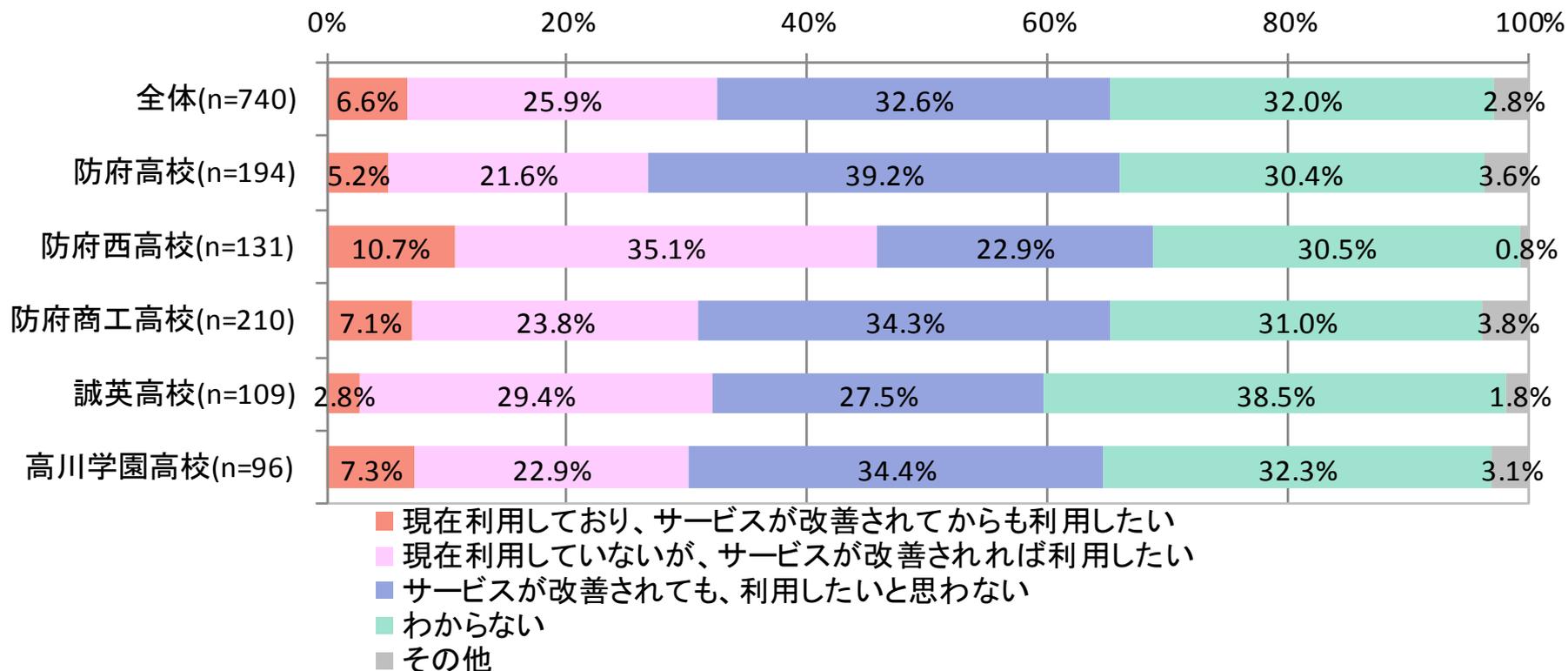
(3) 路線バスのサービス改善ニーズ

項目	防府高校	防府西高校	防府商工高校	誠英高校	高川学園高校	計
運行本数を増やす	75.0%	75.0%	73.4%	82.4%	69.0%	74.9%
ダイヤ（運行時間）を改善する	26.9%	40.0%	17.2%	11.8%	17.2%	24.3%
運賃を安くする	63.5%	48.3%	59.4%	73.5%	51.7%	58.6%
片道定期券を発行する	0.0%	8.3%	3.1%	5.9%	6.9%	4.6%
経路（行先・経由地）を改善する	3.8%	10.0%	3.1%	17.6%	10.3%	7.9%
目的地までの所要時間を短くする	7.7%	0.0%	0.0%	2.9%	3.4%	2.5%
始発の時間を早くする	0.0%	3.3%	3.1%	5.9%	6.9%	3.3%
終発の時間を遅くする	7.7%	11.7%	9.4%	5.9%	17.2%	10.0%
時刻表や路線図をわかりやすくする	7.7%	11.7%	20.3%	23.5%	24.1%	16.3%
鉄道等との乗り継ぎを便利にする	7.7%	13.3%	6.3%	5.9%	20.7%	10.0%
バス停周辺に駐輪場を整備する	15.4%	6.7%	10.9%	8.8%	6.9%	10.0%
屋根や椅子などバス停の待合環境を改善する	11.5%	11.7%	7.8%	20.6%	6.9%	11.3%
バスロケーションシステムを導入する	13.5%	11.7%	12.5%	11.8%	0.0%	10.9%
その他	3.8%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	1.3%
回答者数	52	60	64	34	29	239

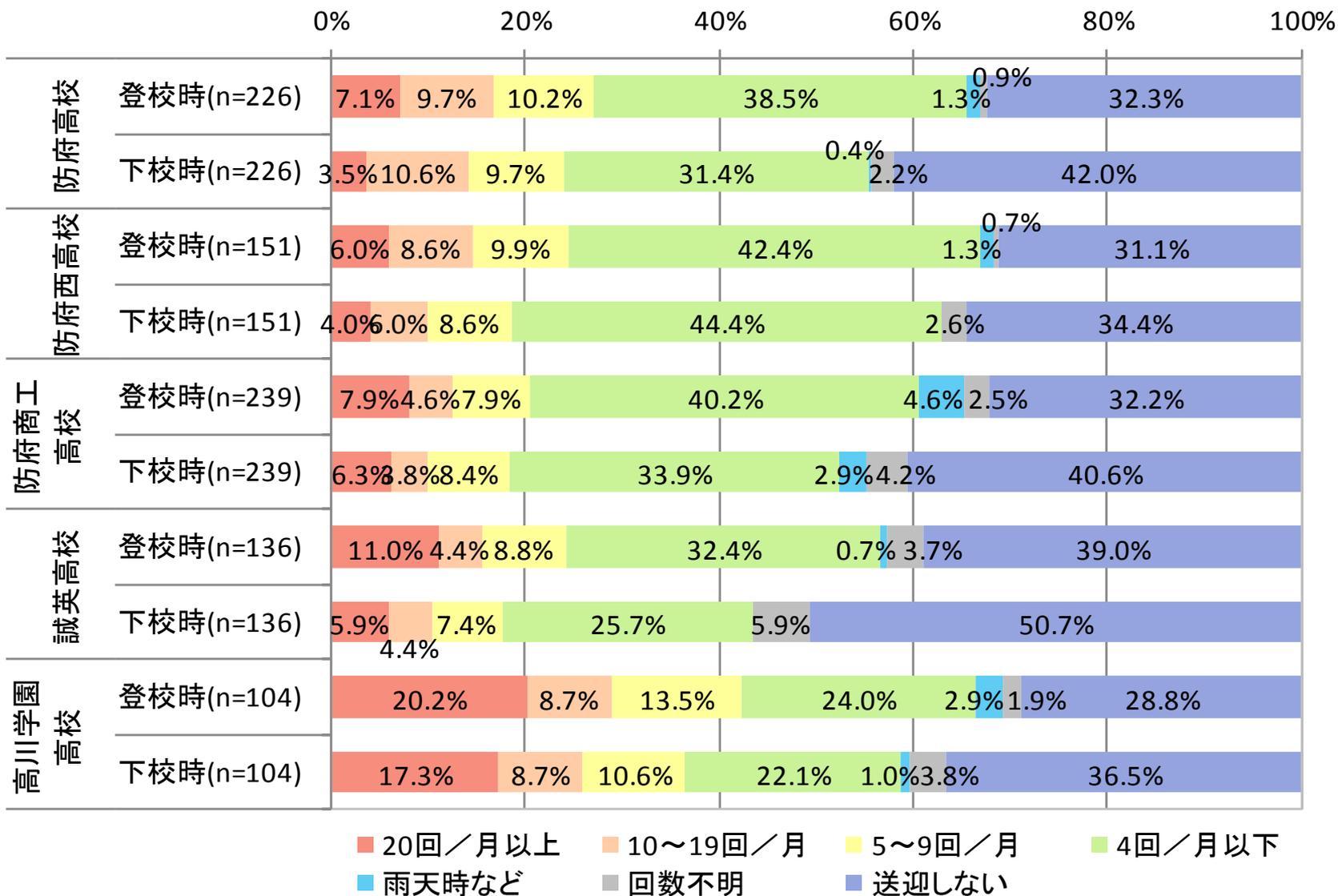
※サービス利用改善後の利用意向で「利用したい(している)」と回答した人のみ抽出

(複数回答可)

(4) 路線バスのサービス改善後の利用意向



(5) 保護者による送迎状況



(6) 保護者による送迎理由

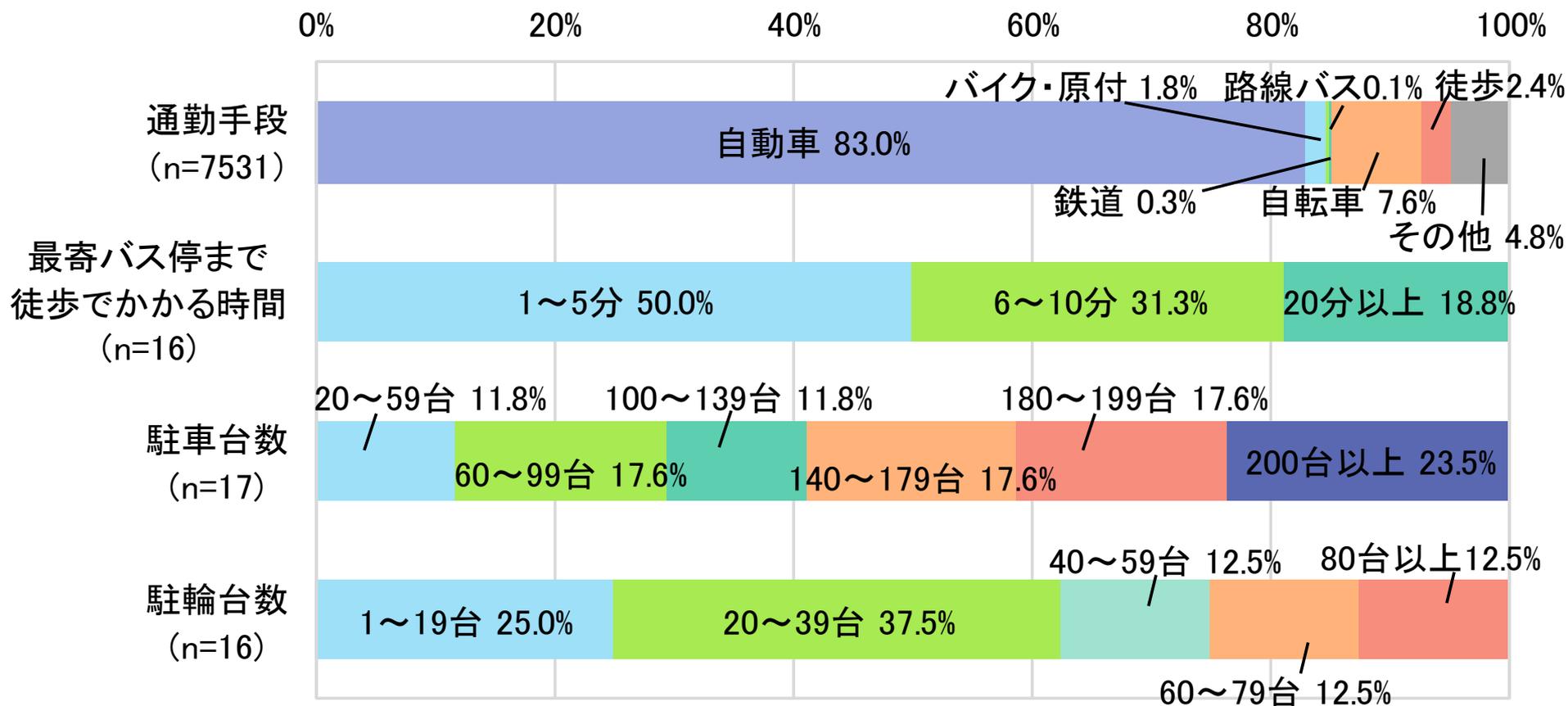
	防府高校	防府西高校	防府商工高校	誠英高校	高川学園高校
雨や雪などの悪天候	86.0%	80.5%	87.2%	84.3%	68.0%
お子様の病気やけがなど体調不良	31.2%	41.5%	32.3%	28.9%	26.7%
登校時刻にあった路線バスの運行がない	10.8%	8.5%	6.1%	6.0%	13.3%
下校時刻にあった路線バスの運行がない	9.6%	9.3%	9.8%	4.8%	16.0%
登校時刻にあった鉄道の運行がない	3.8%	10.2%	1.2%	2.4%	8.0%
下校時刻にあった鉄道の運行がない	0.6%	12.7%	3.0%	1.2%	9.3%
バス停や駅が自宅から遠い	8.9%	13.6%	9.8%	10.8%	16.0%
公共交通機関の乗り継ぎが不便	3.8%	6.8%	3.0%	6.0%	14.7%
公共交通機関を利用した通学は可能だが、 自家用車等の方が楽	3.8%	1.7%	7.9%	7.2%	6.7%
公共交通機関の定時運行が不安定	0.6%	0.8%	0.6%	1.2%	1.3%
送迎の方が交通費が少なくて済む	7.6%	4.2%	10.4%	9.6%	9.3%
防犯上心配	22.3%	15.3%	9.1%	7.2%	6.7%
通勤先の方面と一緒に	10.8%	10.2%	11.6%	10.8%	6.7%
その他	8.3%	8.5%	6.1%	6.0%	12.0%
回答者数	157	118	164	83	75

(複数回答可)

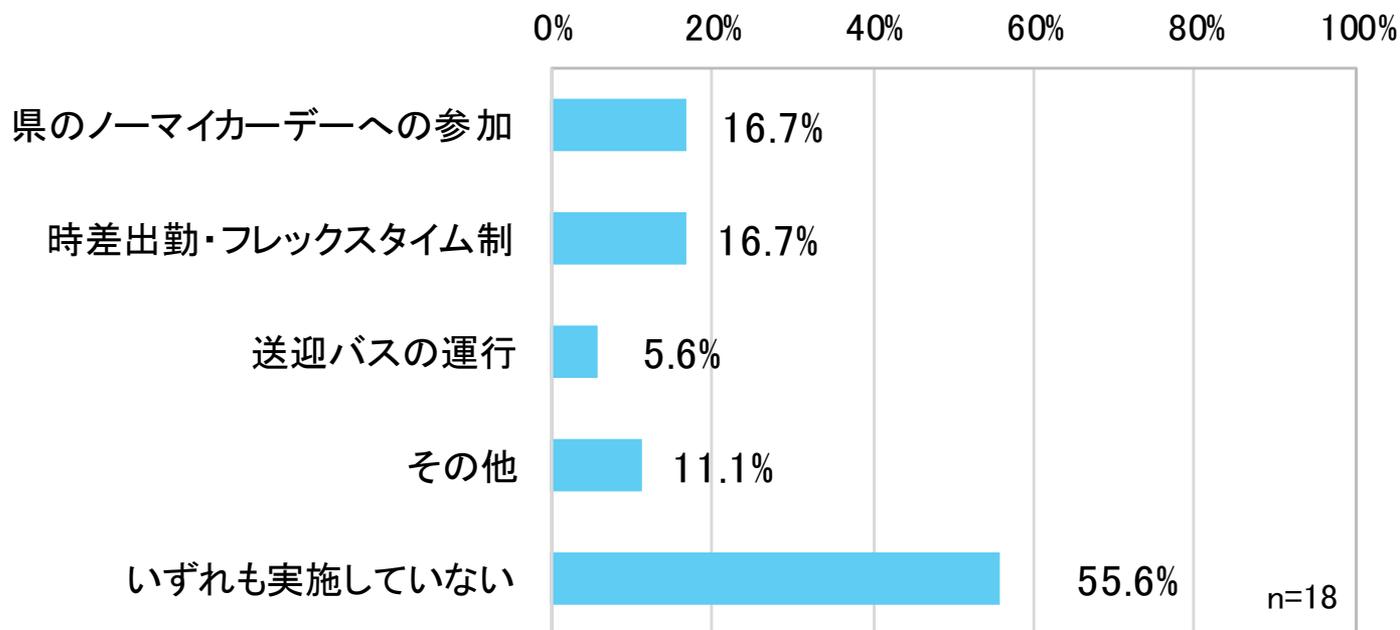
(1) 事業所アンケート調査概要

項目	内容
調査目的	従業員の就業状況や通勤における移動実態の把握、公共交通を利用した通勤の可能性等の把握
調査対象	市内の沿岸部に位置する、22の大規模事業所
配布 回収	郵送配布、FAXによる回収
調査時期	平成29年6月
調査項目	<ul style="list-style-type: none">○就業時間○通勤時の利用交通手段について（各手段の割合、手当の有無と内容）○通勤用の駐車場・駐輪場の収容台数○最寄りバス停について（バス停名、徒歩でかかる時間）○実施中の環境に関する取組み○実施中のエコ通勤に関する取組みについて（概要、できない理由）○路線バスのサービス改善要望
回収状況	回収18事業所（回収率81.8%）

(2) 通勤実態と事業所設備の状況



(3) エコ通勤に関する取組



(複数回答可)

- ※エコ通勤・・・渋滞・地球温暖化等の問題の原因となり得る通勤交通について、各事業所が社会的責任（CSR）・効率的な経営の観点から、望ましいあり方を考える取組
- ※ノーマイカーデー・・・山口県ではCO2削減や公共交通機関の利用促進、可能な限り車を使用しないエコライフに取り組むきっかけづくりを目的として「県内一斉ノーマイカーデー」を実施している。
- ※時差出勤・・・「8：00～17：00」「8：30～17：30」のような複数のパターンから就業時間を選択する制度
- ※フレックスタイム制・・・必ず勤務する「コアタイム」を設けた上で、始業・終業時刻を労働者の選択に委ねる制度

(1) 県立総合医療センターアンケート調査概要

項目	内容
調査目的	主な移動目的地となる県立総合医療センターへの移動実態の把握
調査対象	県立総合医療センターの来院者
配布・回収	ヒアリング形式で実施
調査日	平成29年6月14日（水）
調査項目	<ul style="list-style-type: none">○属性○総合医療センターへの通院頻度○総合医療センターへの移動手段○普段の生活における路線バスの利用頻度○路線バスに求める改善点と、改善された場合の利用意向○自由意見
回収状況	回収286人

(2) 県立総合医療センターへの移動手段

	徒歩	自転車	路線バス	自分で運転	送迎	タクシー	鉄道	回答者数
全体	2.5%	3.2%	14.5%	58.9%	25.5%	5.3%	0.7%	282
中央	3.7%	5.6%	22.2%	44.4%	38.9%	9.3%	0.0%	54
新田・中関	0.0%	0.0%	24.0%	52.0%	24.0%	8.0%	0.0%	25
西浦	0.0%	0.0%	40.0%	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%	5
牟礼	0.0%	0.0%	15.0%	70.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20
華城	0.0%	0.0%	11.8%	82.4%	0.0%	5.9%	0.0%	17
右田	6.7%	13.3%	6.7%	46.7%	40.0%	0.0%	0.0%	15
玉祖	25.0%	18.8%	6.3%	50.0%	18.8%	12.5%	0.0%	16
富海	0.0%	0.0%	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%	5
大道	0.0%	0.0%	13.3%	80.0%	6.7%	0.0%	6.7%	15
向島	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	2
小野	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	6
山口市	0.0%	0.0%	11.1%	77.8%	13.3%	2.2%	0.0%	45
周南市	0.0%	0.0%	8.3%	58.3%	33.3%	0.0%	0.0%	12
その他	0.0%	2.2%	11.1%	46.7%	37.8%	4.4%	2.2%	45

(複数回答可)

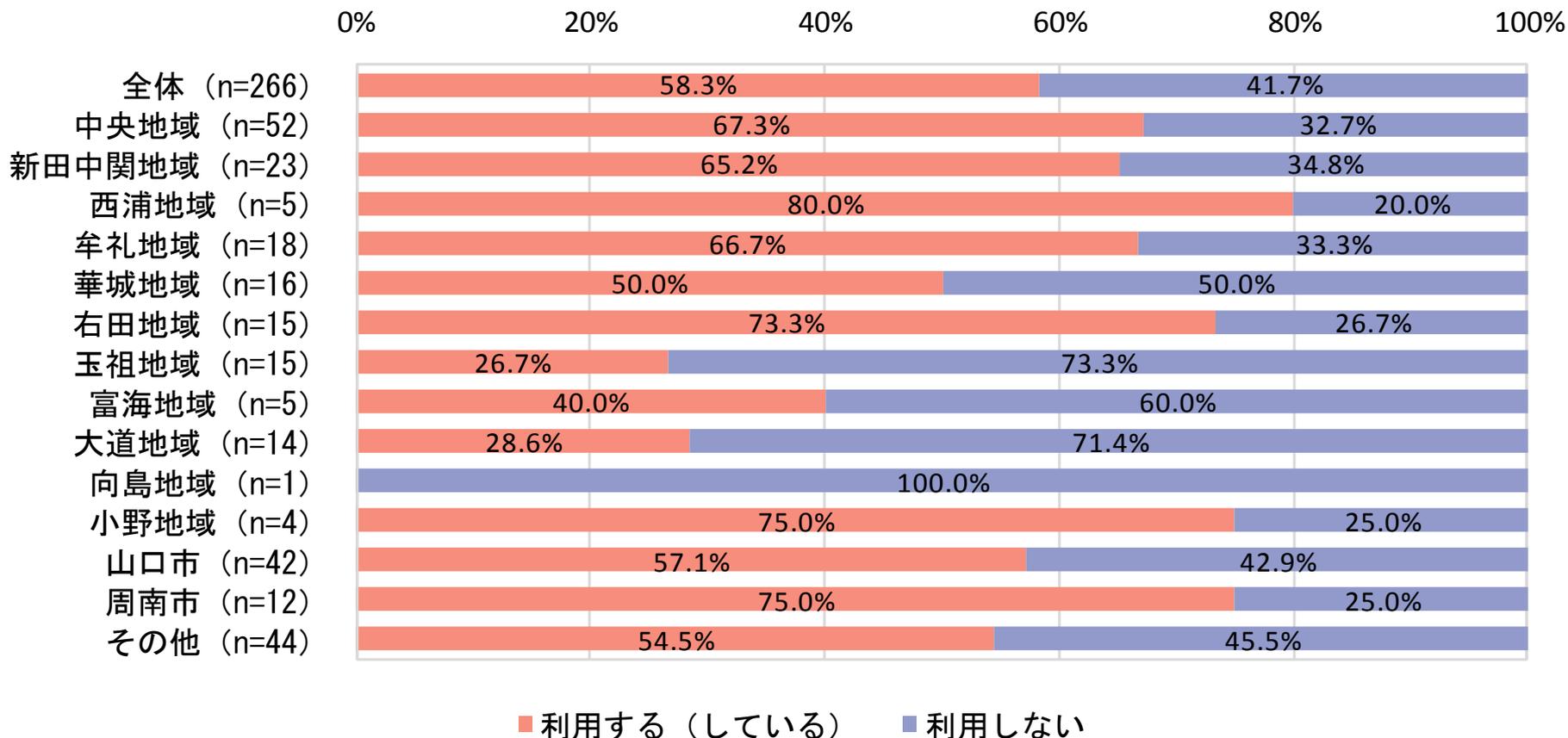
(3) 路線バスのサービス改善ニーズ

	運行本数を増やす	ダイヤ(時刻)を改善する	車両をバリアフリーにする	バス・鉄道との乗継を改善する	始発の時間を早くする	終発の時間を遅くする	経路(行先・経由地)を改善する	運賃を安くする	時刻表や路線図を分かりやすくする	バス停の待合環境を改善する	バスロケーションシステムを導入する	その他	回答者数
中央	85.2%	29.6%	25.9%	11.1%	0.0%	0.0%	7.4%	29.6%	22.2%	18.5%	0.0%	7.4%	27
新田・中関	78.6%	21.4%	21.4%	28.6%	0.0%	21.4%	21.4%	50.0%	14.3%	21.4%	0.0%	7.1%	14
西浦	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4
牟礼	72.7%	18.2%	18.2%	27.3%	0.0%	18.2%	27.3%	36.4%	0.0%	9.1%	0.0%	9.1%	11
華城	57.1%	28.6%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	7
右田	42.9%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	71.4%	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%	7
玉祖	100.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	3
富海	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2
大道	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2
小野	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	3
山口市	50.0%	30.0%	0.0%	20.0%	15.0%	15.0%	25.0%	35.0%	25.0%	15.0%	10.0%	0.0%	20
周南市	85.7%	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	28.6%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	7
その他	73.7%	15.8%	10.5%	0.0%	26.3%	5.3%	0.0%	5.3%	52.6%	10.5%	15.8%	5.3%	19
全体	69.8%	22.2%	15.1%	18.3%	3.2%	6.3%	18.3%	35.7%	17.5%	12.7%	3.2%	6.3%	126

※サービス改善後の利用意向で「利用する(している)」と回答した人のみ抽出

(複数回答可)

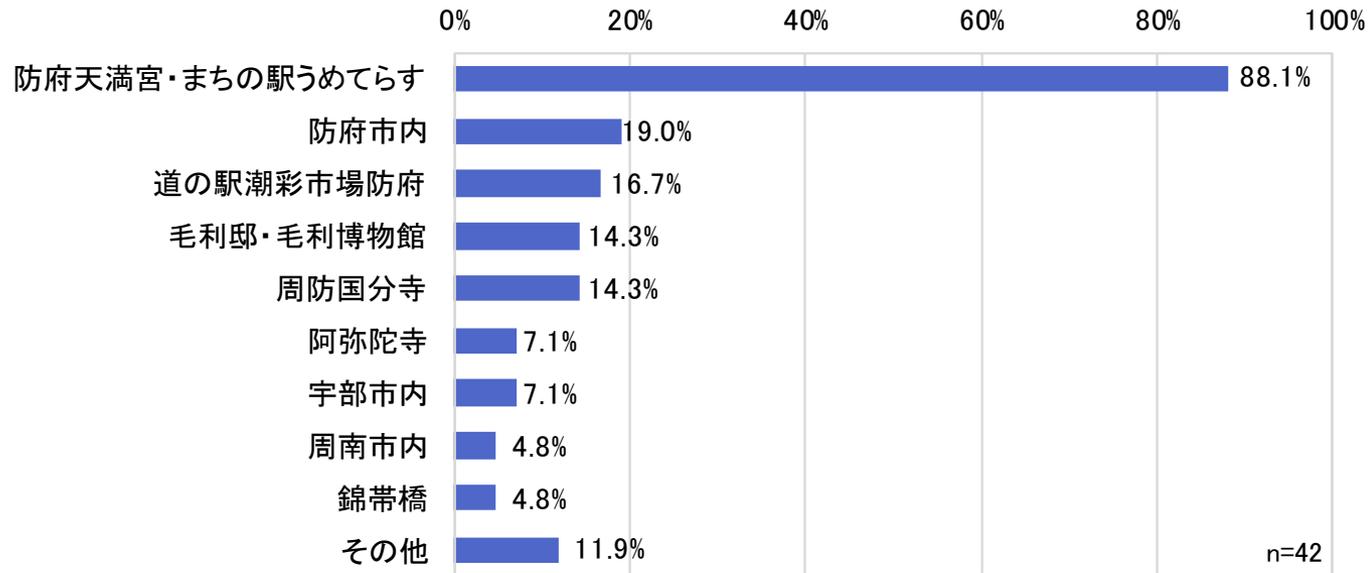
(4) 路線バスのサービス改善後の利用意向



(1) 観光客アンケート調査概要

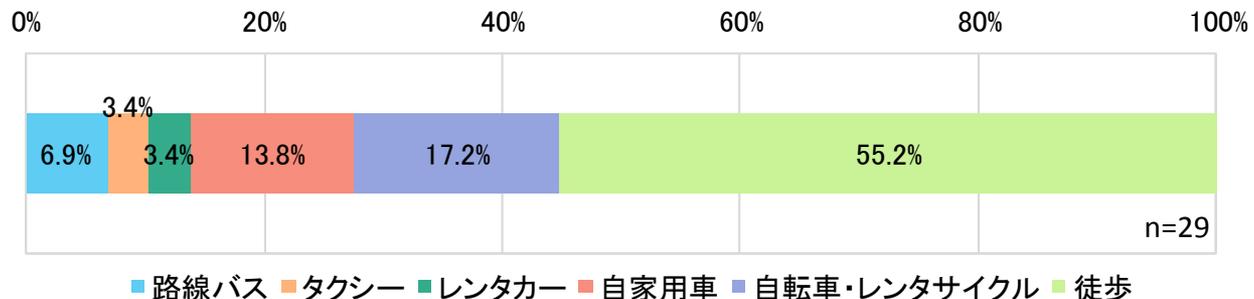
項目	内容
調査目的	観光客の公共交通利用実態と改善ニーズの把握
調査対象	防府駅を訪れた観光客
配布・回収	駅前で抽選会付きアンケート調査を実施（その場で回収）
調査日	平成29年9月23日（土）
調査項目	<ul style="list-style-type: none">○属性○同行人数○来訪地と移動手段○宿泊日数、防府市の滞在時間○観光消費額○路線バスの利用の有無、利用しない理由○観光における便利な（欲しい）サービス○移動の満足度
回収状況	42人

(2) 今回の観光で訪れた（訪れる予定の）観光地

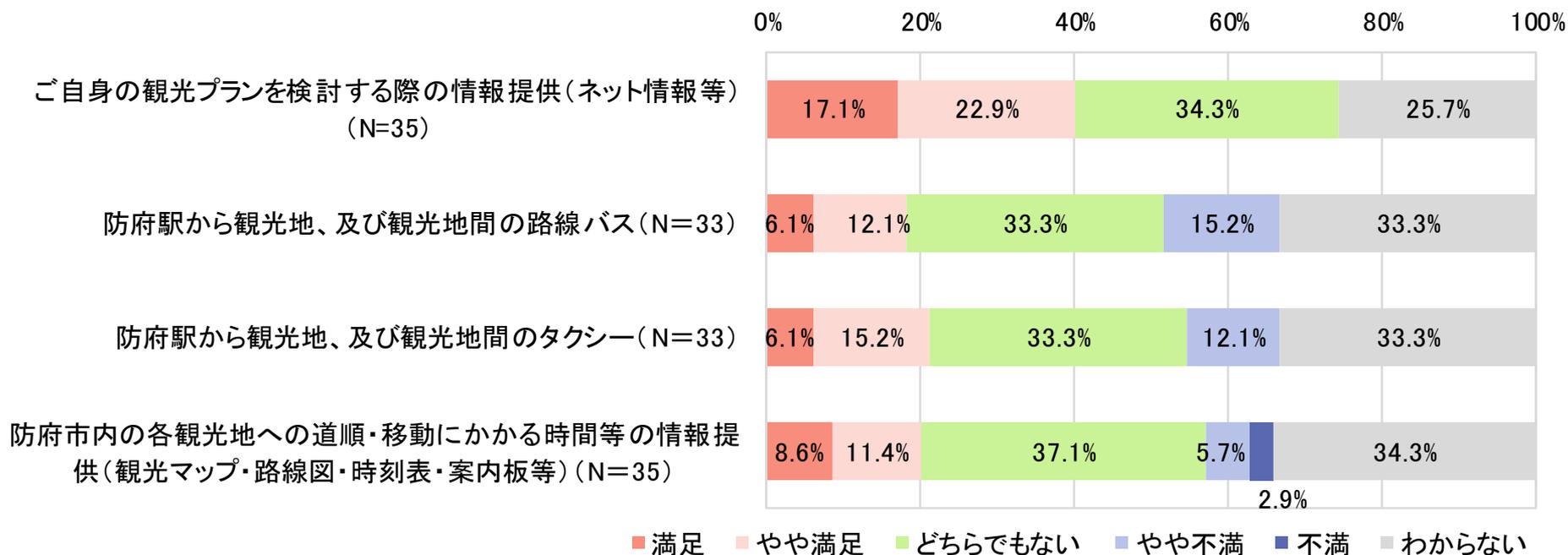


(複数回答可)

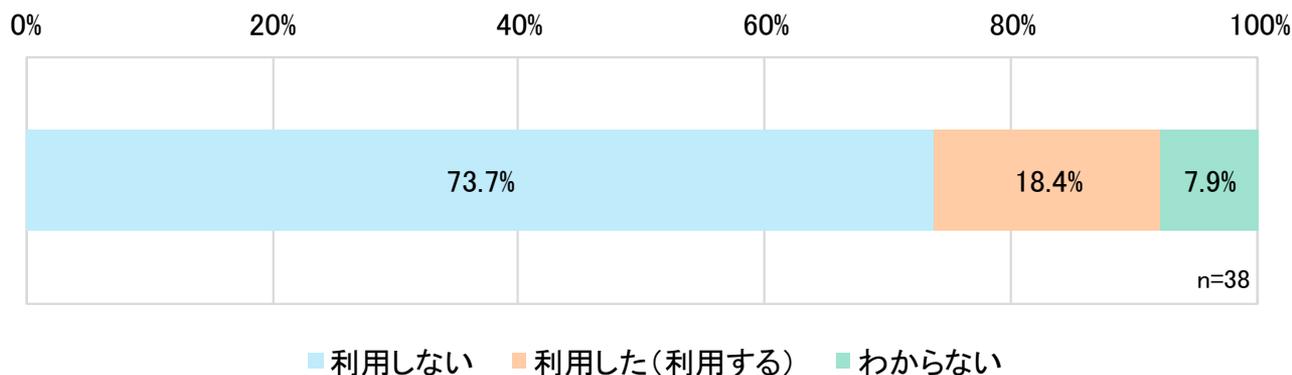
(3) 防府駅から防府天満宮・うめてらすへの移動手段



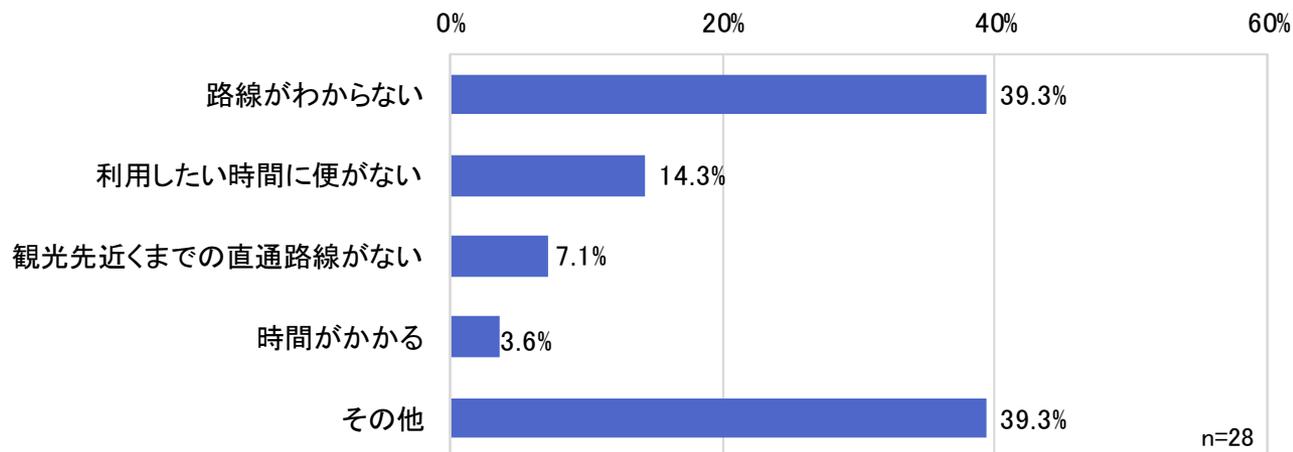
(4) 観光における移動の満足度



(5) 本市に滞在中の路線バスの利用状況

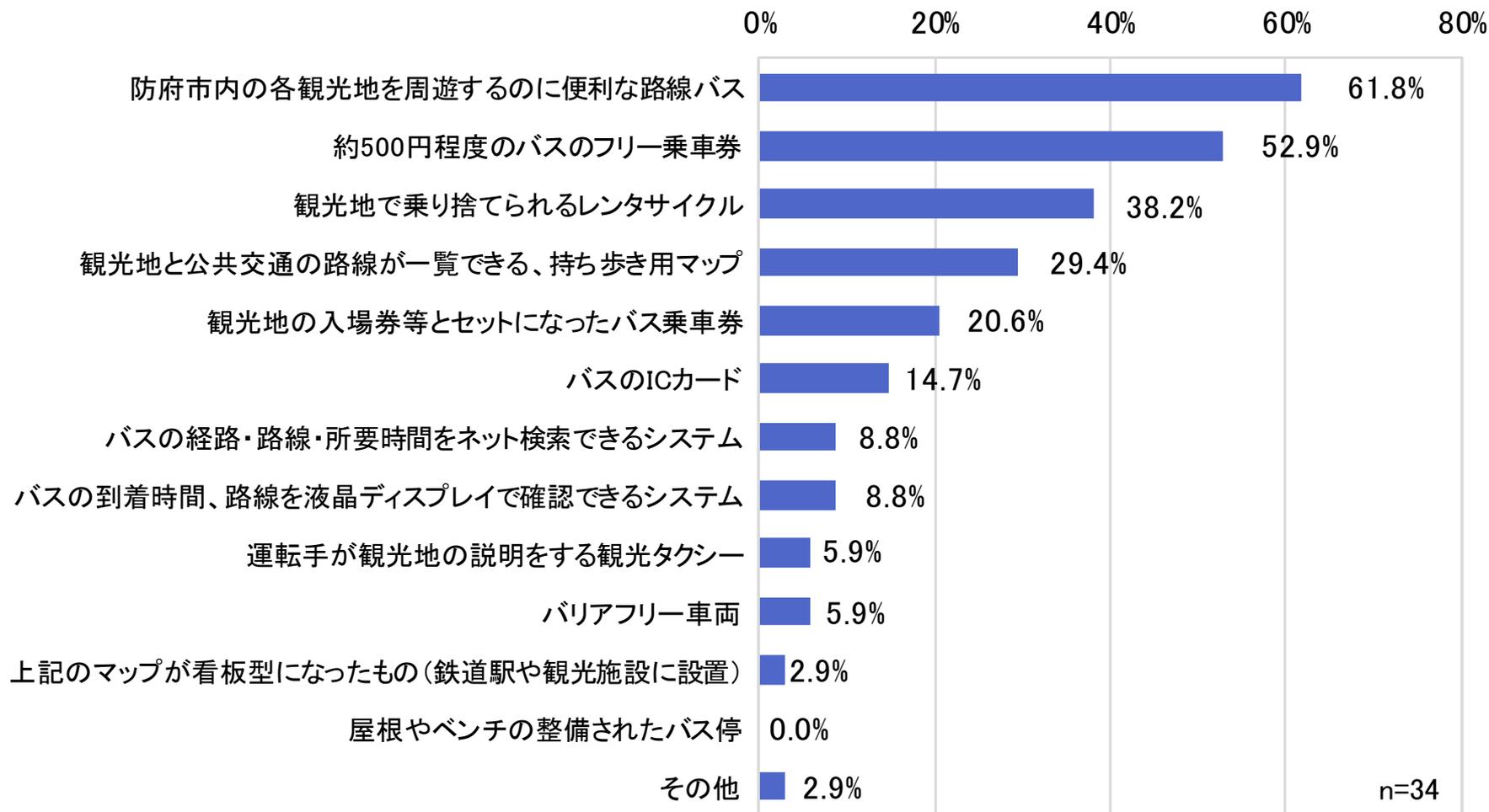


(6) 路線バスを利用しない理由



(複数回答可)

(7) 観光における公共交通の設備・サービスのニーズ



(複数回答可)

市民アンケート

- まちづくりを進めていく上で重要な取組として「市内を行き来しやすい路線バス・鉄道の充実」の割合が最も高い
- 買物・通院における自家用車依存（高齢者も同様）
- 公共交通の満足度の低さ（特に西浦、小野、野島地域）
- 路線バス、鉄道ともに増便、運賃改善のニーズが高い

民生委員アンケート

- バスを必要とする人は各地域に存在（約1,500人）
- 「乗りたい時間帯にバスが運行しておらず、移動が不便である」に関する相談が多い
- 防府駅周辺または地域内で買物、県立総合医療センターに通院が多数
- コミュニティバス、デマンド交通のニーズが高い

高校生アンケート

- 自転車、鉄道を利用する人が多く、バス利用者は5%以下（高川学園は専用スクールバスあり）
- 送迎はあるものの、悪天候や生徒の体調不良時が多い

事業所アンケート

- バスの通勤環境が不十分（朝夕1便のみ）
- 各事業所が駐車場を整備しており、自動車通勤が大半を占める

県立総合医療センターアンケート

- 路線バスでの通院者は14.5%
- 路線バスのサービス改善による利用意向は58.3%
- 運行本数に次いで、運賃の改善ニーズが高い

観光客アンケート

- 防府駅を経由する観光客の大半が、防府天満宮・まちの駅うめてらすを訪問
- 防府駅から防府天満宮・まちの駅うめてらすまでは、徒歩が多く、路線バス利用者は6.9%
- 路線がわからないため、路線バスを利用していない人が多い
- 観光地を周遊する路線バスのニーズが最も高い

3

ヒアリング調査結果

■ 西日本旅客鉄道株式会社（防府駅）

○バスとの乗り継ぎについて

- ・ 新幹線との乗り継ぎが優先されるため、防府駅のダイヤだけをバスに合わせて変えることは難しい。

■ 防長交通株式会社、中国ジェイアールバス株式会社

○路線バスの運転手不足について

- ・ 運転手の高齢化や運転手不足の状況が続いていることから、今後5年以内に減便を行う可能性がある。
- ・ 既に運転手不足が一因となって減便を実施している。

○利用促進について

- ・ 高齢者等外出支援助成制度について知らない人が多い。
- ・ 小学生向けのバスの乗り方教室は、常時申し込みを受け付けているが、防府市ではほとんど申し込みがない。

○利用者の意見・要望について

- ・ 鉄道と路線バスの乗り継ぎが悪い。
- ・ 防府市から山口市に行く場合の運賃が高い。

■ 日の丸タクシー株式会社、湯田都タクシー株式会社

○輸送人員について

- ・ 輸送人員が減少傾向にあるが、特に夜間での減少が著しい。

4

路線バスの分析

防長交通、中国ジェイアールバスが実施した乗降調査結果、路線別の利用状況などを踏まえ、防府市内の路線バスを分析

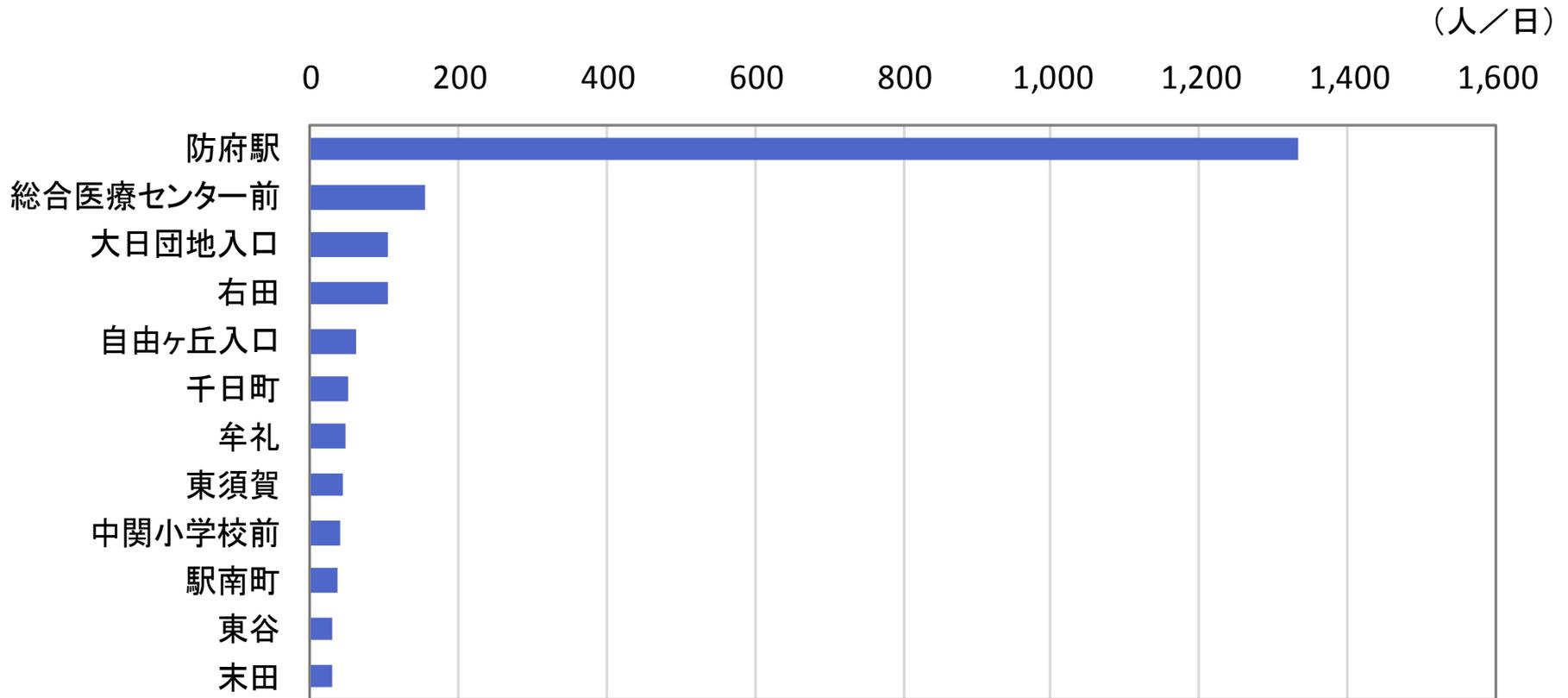
	方面	事業者	系統キロ	起点	経由地	終点	便数(平日) ※片道0.5便
広域系統	徳山・山口方面	防長	49.7	湯田温泉	(快) 防府駅	徳山駅前	1.5
	徳山・山口方面	防長	27.1	防府駅前		徳山駅前	4.0
	徳山・山口方面	防長	49.9	徳山駅前	(快) ソレーネ・防府駅	湯田温泉	1.5
	徳山・山口方面	防長	27.3	徳山駅前	ソレーネ	防府駅前	4.0
	山口大学方面	中国JR	25.2	防府駅	ゆめタウン山口、県庁、湯田温泉通	山口大学	10.5
	山口大学方面	中国JR	24.8	防府駅	県庁前、湯田温泉通	山口大学	1.5
	山口大学方面	中国JR	24.8	防府駅	特急・県庁前、湯田温泉通	山口大学	0.5
	山口大学方面	中国JR	28.4	防府駅	医療センター、ゆめタウン山口、県庁	山口大学	6.5
	山口大学方面	中国JR	23.1	防府駅	ゆめタウン山口、湯田温泉通	山口大学	2.0
	山口大学方面	中国JR	22.7	防府駅	市民会館、湯田温泉通	山口大学	0.5
	山口駅方面	中国JR	18.1	防府駅	昭和町・ゆめタウン山口	山口駅	6.0
	山口駅方面	中国JR	17.7	防府駅	昭和町	山口駅	1.0
	山口駅方面	中国JR	21.0	防府駅	荒高・県庁	山口駅	0.5
	中尾口方面	中国JR	27.8	防府駅	ゆめタウン山口、湯田温泉通	中尾口	3.0
	中尾口方面	中国JR	31.0	防府駅	医療センター、ゆめタウン、県庁	中尾口	1.0
	秋穂方面	防長	19.0	防府駅前		新山口駅	1.0
	秋穂方面	防長	20.7	防府駅前	新山口駅	小郡第一病院前	4.0
	秋穂方面	防長	17.3	秋穂漁港入口	中道浜	切畑	1.0
	秋穂方面	防長	19.0	防府駅前	西高・秋穂総合支所	秋穂漁港入口	7.0
	秋穂方面	防長	20.6	防府駅前	医療センター・バイパス	秋穂漁港入口	3.0
	堀方面	防長	20.9	堀	中山	防府駅前	9.5
堀方面	防長	24.1	堀	中山・医療センター	防府駅前	1.0	
堀方面	防長	21.8	防府駅前	中山・堀	佐波高校正門	1.0	
堀方面	防長	18.8	堀	和字	防府駅前	6.5	
市内完結系統	富海方面	防長	8.7	円通寺		防府駅前	0.5
	富海方面	防長	13.4	総合医療センター前	防府駅前	円通寺	0.5
	富海方面	防長	13.5	富海農協前	防府駅前	総合医療センター前	0.5
	牟礼方面	防長	6.6	防府駅前		大平山山麓駐車場	5.0
	牟礼方面	防長	10.8	総合医療センター前	防府駅前	大平山山麓駐車場	1.0
	牟礼方面	防長	5.3	防府駅前		上木部	2.0
	牟礼方面	防長	9.5	総合医療センター前	防府駅前	上木部	0.5
	牟礼方面	防長	7.6	防府駅前	新長尾尾地	阿弥陀寺	8.0
	牟礼方面	防長	11.8	総合医療センター前	防府駅前・新長尾尾地	阿弥陀寺	1.0
	車庫方面	防長	1.7	防府駅前		車庫前	1.0
	久兼方面	防長	13.7	防府駅前	上真尾	久兼	3.5
	中浦方面	防長	10.1	防府駅南口	堀口	中浦	10.5
	中浦方面	防長	10.1	防府駅南口	市役所前	中浦	2.5
	中浦方面	防長	14.5	総合医療センター前	防府駅南口・市役所前	中浦	1.0
	中浦方面	防長	14.5	中浦	市役所前・防府駅前	総合医療センター前	1.0
	小田港方面	防長	8.9	防府駅南口		小田港	2.0
	小田港方面	防長	9.7	防府駅南口	三田尻港	小田港	2.0
	小田港方面	防長	14.1	総合医療センター前	防府駅南口・三田尻港	小田港	1.0
	小田港方面	防長	13.4	小田港	防府駅前	総合医療センター前	0.5
	工業団地方面	防長	9.4	工業団地東海カーボン前	鶴浜	防府駅南口	1.0
	小茅方面	防長	9.7	防府駅南口	石ヶ口・榎松・開作	小茅	4.0
	小茅方面	防長	10.3	防府駅南口	寿町・磨石・華西中	小茅	5.0
	小茅方面	防長	8.8	防府駅南口	石ヶ口	小茅	4.0
	小茅方面	防長	13.2	総合医療センター前	防府駅南口・石ヶ口	小茅	0.5
	小茅方面	防長	13.2	小茅	石ヶ口・防府駅前	総合医療センター前	1.0
	自由ヶ丘方面	防長	4.2	防府駅前	右田	総合医療センター前	4.5
	自由ヶ丘方面	防長	7.8	防府駅前	医療センター	落合	3.5
	自由ヶ丘方面	防長	11.0	防府駅前	自由ヶ丘(循環)	防府駅前	11.0
	自由ヶ丘方面	防長	5.7	自由ヶ丘一丁目		防府駅前	1.5
	切畑方面	防長	12.3	切畑	大道駅	防府駅前	0.5
	イオンタウン防府方面	防長	3.3	防府駅南口		イオンタウン防府西	2.5
	イオンタウン防府方面	防長	3.8	イオンタウン防府西		防府駅南口	2.0
イオンタウン防府方面	防長	6.0	防府駅南口	イオンタウン防府	潮彩市場	5.0	

57系統

※平成29年4月時点

※佐波高校正門行きは登校日のみ運行、潮彩市場行きは潮彩市場の休館日(原則水曜日)はイオンタウン防府西まで運行

①1日のバス停別乗降者数



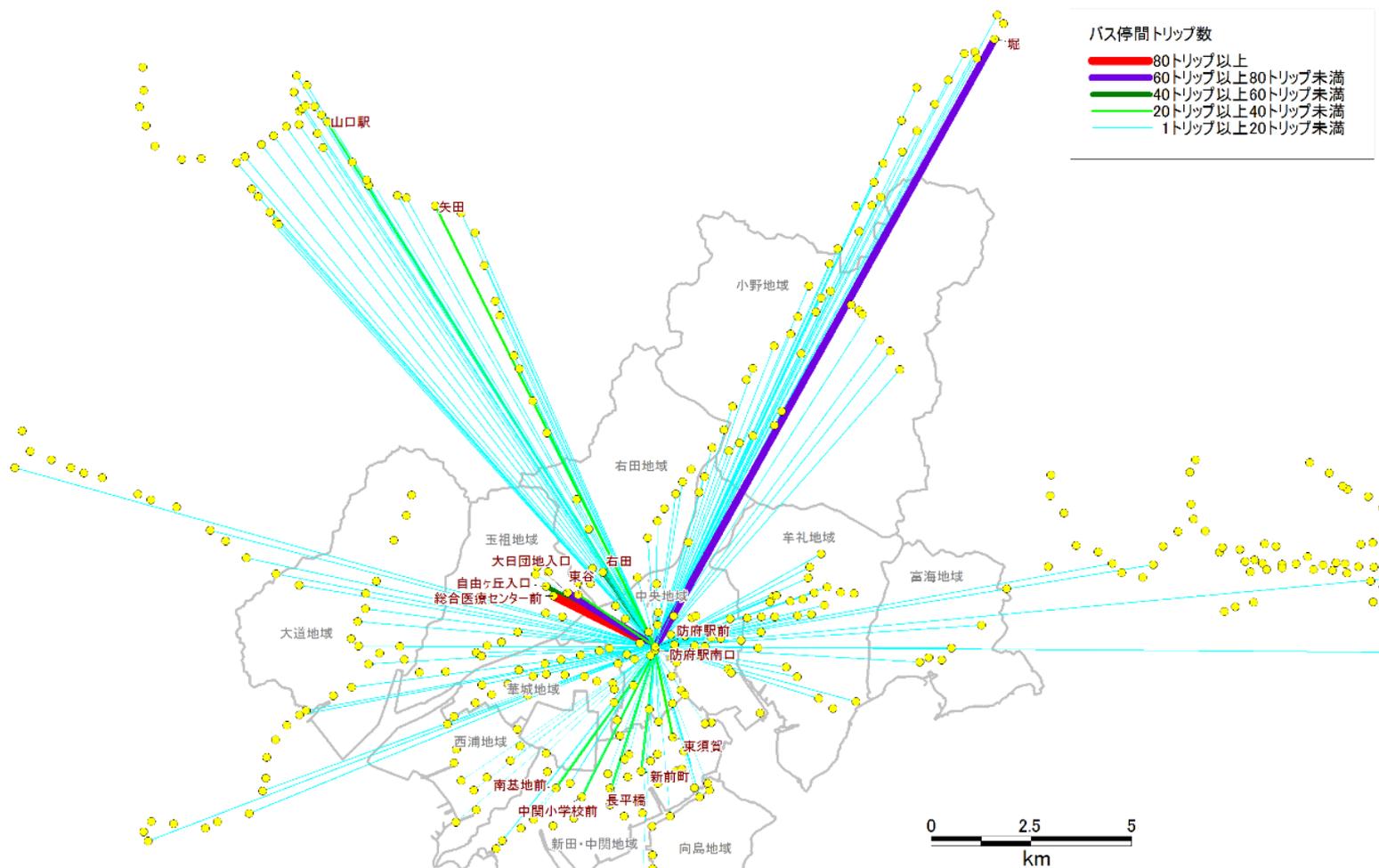
※イオンタウン防府方面の乗降データは含まない。

※1日の乗降者数が30人以上のバス停のみを掲載

※「防府駅」バス停は防長交通と中国ジェイアールバスが防府駅のバスターミナルで発着する全てのバス停を指す。

資料：平成28年度乗降調査（防長交通(株)、中国ジェイアールバス(株)）

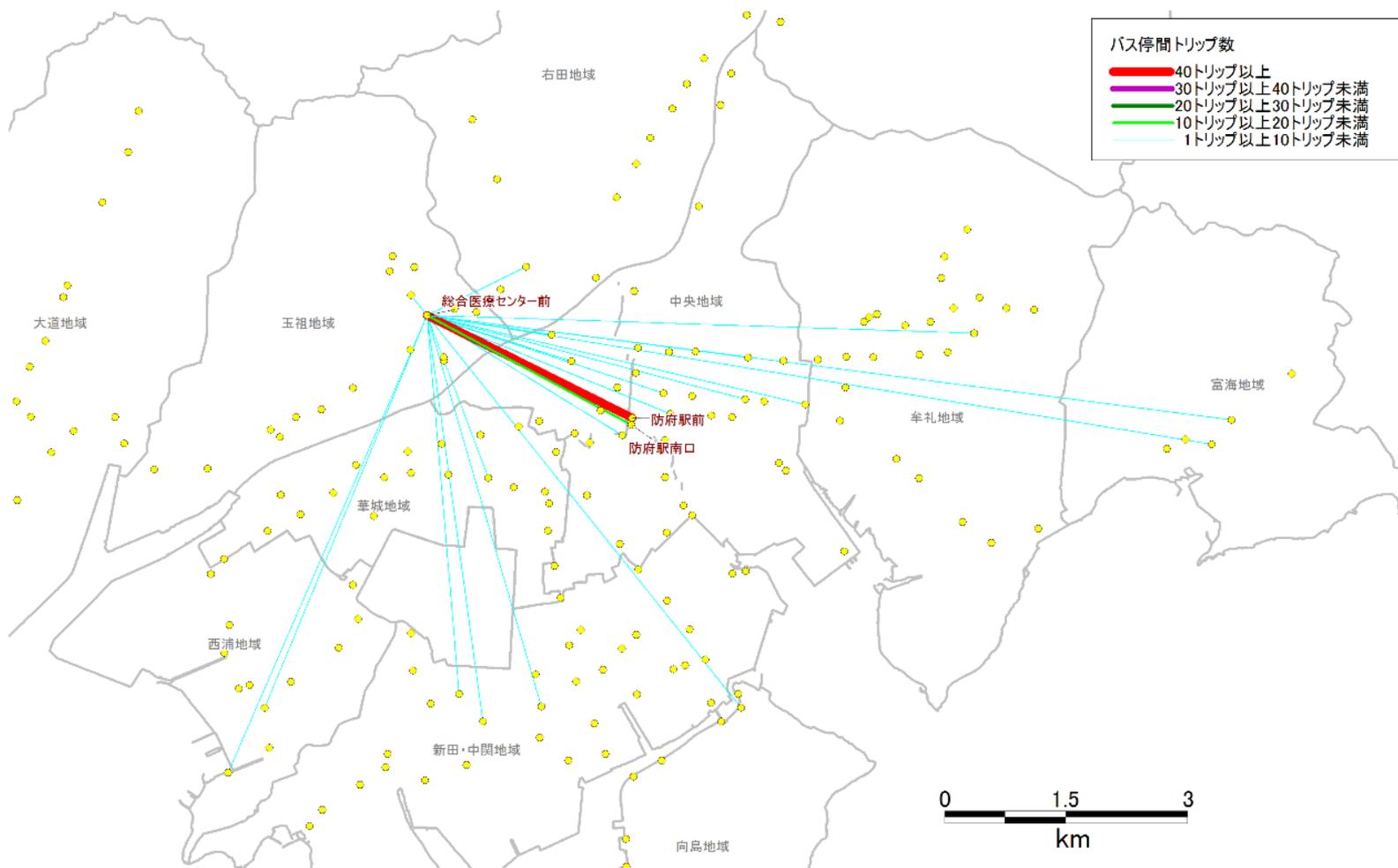
② 「防府駅」で乗降する人のバス停間移動実態



※イオンタウン防府方面の乗降データは含まない。

資料：平成28年度乗降調査（防長交通(株)、中国ジェイアールバス(株)）

③ 「総合医療センター前」で乗降する人のバス停間移動実態



※イオンタウン防府方面の乗降データは含まれない。

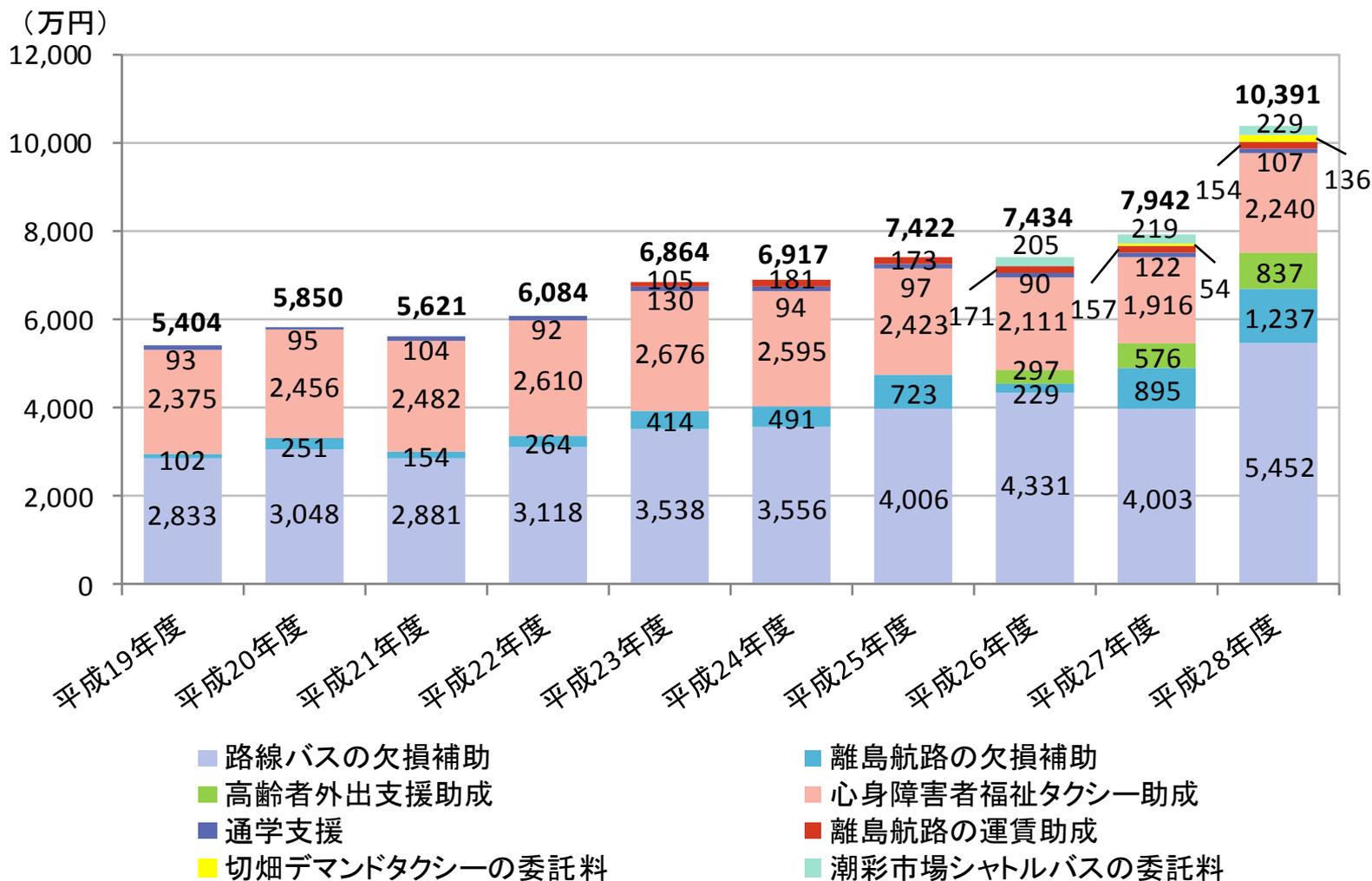
資料：平成28年度乗降調査（防長交通株、中国ジェイアールバス株）

方面		経常収支率						平均
		20%未満	20%以上 40%未満	40%以上 60%未満	60%以上 80%未満	80%以上 100%未満	100%以上	
広域 系統	徳山・山口方面			2				48.9%
	山口大学方面			1	3		1	63.0%
	山口駅方面			1	1		1	74.2%
	中尾口方面				1			63.9%
	秋穂方面		4	1				33.7%
	堀方面			1	2		1	58.8%
市内 完結 系統	富海方面			1			2	98.8%
	牟礼方面		1	2	1	2		52.4%
	車庫方面	1						2.5%
	久兼方面		1					38.4%
	中浦方面				2	1	1	77.7%
	小田港方面	1		1	1	1		43.4%
	工業団地方面			1			1	92.9%
	小茅方面			1	3		1	64.0%
	自由ヶ丘方面				2	1	1	86.9%
	切畑方面	1						17.2%
系統数の計		3	6	12	16	5	9	51
構成比		5.9%	11.8%	23.5%	31.4%	9.8%	17.6%	100%

※平成28年度実績

※平成28年9月時点で運行の61系統のうち、平成29年4月時点で運行されていない7系統及びイオンタウン方面の3系統を除く51系統が対象

資料:平成28年度乗降調査(防長交通株、中国ジェイアールバス株)



※端数処理のため、合計値と各値の合計が合致しない場合がある。

※通学支援は、スクールバスの運行費用と野島・三田尻定期航路通学定期運賃助成、野島小・中学校の児童・生徒通学費助成、富海小・中学校の児童・生徒通学費助成の計

5

防府市における公共交通の課題

「ネットワーク形成と利用環境」

「高齢化」

「協働・連携」

の3つの視点から現状を分析し、

防府市における公共交通の課題を整理

①都市核と各地域を結ぶ持続可能な公共交通ネットワークの形成

○人口減少・高齢化など、本市を取り巻く環境が変化している中で、持続可能な都市構造の形成が求められています。（p.4,5,9）

〔課題〕

- ・都市核と地域核を有機的に結ぶなど、コンパクトなまちづくりに資する公共交通ネットワークを形成する必要があります。

- モータリゼーションの進展等によって公共交通の利用者が減少しており、公共交通サービスを維持するための市の財政負担が年々増加しています。（p.10,21,28,34）

〔課題〕

- ・路線の効率化や利用促進等により財政負担の増加抑制に努め、持続可能な公共交通ネットワークとしていく必要があります。

- 市中央部に医療機関・商業施設等の主な移動目的地が集中しており、各地域からの利用が見られますが、それらへのアクセスは既存のネットワークではカバーできていない状況です。（p.14,37,38）

〔課題〕

- ・市中央部における医療機関・商業施設へのアクセスの利便性向上を図る必要があります。

- 本市の公共交通のネットワークは、防府駅を起点に様々な交通モードで構成されており、路線バス、鉄道、乗合タクシーでの人口カバー率は69.9%となっています。（p.16,17）

〔課題〕

- ・公共交通サービスが行き届いていない地域において、地域の実情に応じた高齢者等の移動手段の確保が必要です。

- 本市と山口市との間の移動をはじめとして、通勤・通学等で多くの人々が市域をまたいで移動しています。（p.11～13）

〔課題〕

- ・通勤・通学などの日常的な移動や広域的な交流を支えるため、広域交通を維持することが必要です。

- 市内には観光資源が点在していますが、特に防府天満宮、道の駅潮彩市場防府、まちの駅うめてらす、国分寺、毛利氏庭園、阿弥陀寺への観光客が多い状況です。（p.15,48）

〔課題〕

- ・観光に適したバス路線の維持・確保が必要です。

②公共交通の利便性の向上

○路線バスどうしまたは路線バスと他のモードの乗り継ぎ改善が求められています。（p.29,40,51）

〔課題〕

- ・ 関係事業者の連携により、より良いダイヤ編成を行うなど、乗り継ぎの利便性向上を図る必要があります。

○鉄道は広域移動手段であるとともに、市中央部と地域を結ぶ重要な幹線となっています。（p.11,18,40）

〔課題〕

- ・バリアフリー化を促進するなど、利便性の向上を図る必要があります。

○バス停の待合環境の整備が求められています。（p.40,43,47）

〔課題〕

- ・地域や事業者と連携して、待合環境を整備する必要があります。

①高齡化に対応した移動支援の確保

- 本市の公共交通のネットワークは、防府駅を起点に様々な交通モードで構成されており、路線バス、鉄道、乗合タクシーでの人口カバー率は69.9%となっています。(p.16,17) ※再掲

〔課題〕

- ・公共交通サービスが行き届いていない地域において、地域の実情に応じた高齡者等の移動手段の確保が必要です。
※再掲

- 高齡者の運転免許保有割合が増える一方、免許返納者は増加しています。(p.10)

〔課題〕

- ・自らの移動手段を持たない高齡者への移動支援を、継続して実施する必要があります。

①関係者との協働・連携

〔課題〕

- ・ 市民、交通事業者、行政をはじめとする関係する主体が協働・連携し、一体となって公共交通の課題解決に取り組む必要があります。